

# 内灘町地域公共交通計画

令和 3 年 3 月  
内灘町



## 目 次

I. 地域公共交通計画について.....	1
1. 計画策定の趣旨.....	1
2. 計画の概要.....	1
II. 上位・関連計画と地域公共交通計画の位置づけ.....	2
1. 上位・関連計画との連携.....	2
2. まちづくりとの連携.....	7
III. 地域および地域公共交通の現況.....	11
1. 人口の推移.....	11
2. 施設分布.....	15
3. 地域公共交通の運行状況.....	16
4. 内灘駅での公共交通の乗り継ぎ状況.....	21
5. 公共交通情報の提供状況.....	23
6. 地域公共交通の利用状況.....	33
7. 地域公共交通にかかる町負担額.....	54
8. 利用者・運行事業者の意見.....	60
9. 町民アンケートの公共交通の満足度.....	67
IV. 地域公共交通の問題点・課題.....	70
V. 地域公共交通の基本理念・方針・目標.....	71
1. 基本理念と方針.....	71
2. 目標.....	72
VI. 基本方針達成のための取り組み施策と事業.....	73
VII. 取り組み施策の概要.....	75
基本方針 1 多様な公共交通を総合的に活用した地域公共交通ネットワークの構築.....	75
基本方針 2 内灘駅を拠点とした分かりやすく効率的なコミュニティバスの再編.....	79
基本方針 3 地域公共交通を利用し支える風土づくり .....	83
VIII. 計画の推進体制と進捗管理.....	87
参考資料.....	88
1. 策定経緯.....	88
2. 内灘町地域公共交通協議会委員名簿.....	89



# I. 地域公共交通計画について

## 1. 計画策定の趣旨

本町の地域公共交通網は、北陸鉄道浅野川線や路線バス、コミュニティバス、タクシー等で構成されており、広域交通は鉄道と一部の路線バスが担い、生活交通は鉄道駅を中心とした路線バス、コミュニティバス、タクシーにより支えられている。

町域は、南北に細長く、商業、医療、教育、福祉施設等の集約化が難しいことから、公共交通においては自宅等の発地、目的地である着地の組み合わせが多様となり、効率的な運行が難しい状況にある。

今後、人口減少やモータリゼーションの進展に伴い公共交通利用者の減少傾向が続くと予測されることから、総合的なコストを抑制しながらも町の現状や町民ニーズに合致した、持続可能な地域公共交通網の構築と交通サービスの提供が求められる。

そこで、本町の目指す地域像を踏まえ、公共交通が果たす役割の明確化や公共交通の活性化及び再生に向けた今後の目標や取組の方向性を示す計画として「内灘町地域公共交通計画」を策定する。

## 2. 計画の概要

### (1) 計画の区域

計画区域は町内全域とする。ただし、町民の移動実態を視野に入れ、区域外については、当該自治体等と連携して事業を行うものとする。

### (2) 計画の対象

本計画は、本町の総合的な地域公共交通網の構築に向けたもので、特に北陸鉄道浅野川線、路線バス、コミュニティバス、小型車両の「西荒屋・室地区 生活お助け便」、スクールバスを地域公共交通として位置づけ、重点的に検討を行う。

### (3) 計画の期間

本計画の期間は、令和3年度から令和7年度の5年間とする。

## II. 上位・関連計画と地域公共交通計画の位置づけ

### 1. 上位・関連計画との連携

#### (1) 第五次内灘町総合計画（平成28年度～令和7年度）

将来のまちの姿

ひと・まち・海が輝き 笑顔あふれる都市 まち うちなだ

地域公共交通の発展は、地域間交流を促し、地域の活性化を図るための重要な手段として位置づけられており、①北陸鉄道浅野川線、路線バス、コミュニティバス等の運行体系の整備・充実、②浅野川線の利便性向上と利用促進、③内灘駅の利便性向上と駅周辺の整備を基本方針としている。

～ 基本計画 第1章 豊かな自然とともに快適に暮らせるまちづくり 1-1-3 公共交通 より抜粋～

#### 《現状と課題》

内灘町では、北陸鉄道浅野川線や路線バス、コミュニティバス等が町民の日常生活に欠かせない公共交通機関として運行されています。

北陸鉄道浅野川線は、速達性・定時性が高く、金沢市へのアクセス手段として利用されていますが、人口減少やモータリゼーションの進展等の社会情勢の変化により、利用者は減少傾向にあります。また、コミュニティバスは、特に自家用車を持たない高齢者等の日常生活に必要不可欠な交通機関として利用されています。

今後、高齢化の進展と共に北陸鉄道浅野川線や路線バス、コミュニティバス等の公共交通機関のニーズはますます高まり、更なる利便性向上が求められます。

また、町内の交通結節点である内灘駅については、周辺の整備を促進し、交通結節拠点としての機能充実を図る必要があります。

#### 《基本方針》

- ・ 北陸鉄道浅野川線や路線バス、コミュニティバス等の運行体系の整備・充実を図り、一層地域に密着し、町民に親しまれる公共交通機関の確立を推進します。
- ・ 鉄道事業者、金沢市等の関係機関とともに、鉄道の利便性向上と利用促進を図り、持続可能な公共交通の確保に努めます。
- ・ 内灘駅の利便性向上や、電車・バスの交通結節点の機能強化を図るため、駅周辺の整備を推進します。

## «施設内容»

施策分類	施策内容	計画期間	
		前期	後期
町内公共交通網の整備	★町内公共交通の利便性の向上と利用促進	◎	○
	各種関係機関との連携強化	◎	○
	路線バスの維持・確保	○	○
	★コミュニティバスの充実	◎	○
	鉄道の安全確保に対する支援	◎	○
内灘駅周辺整備	バス交通結節点の機能強化	○	○
	★内灘駅の機能強化	○	○

※施策内容「★」は重点施策・事業、計画期間「○」は総合戦略施策・事業を示しています。

## «主な成果指標»

指 標	現 況	目 標		備 考
		平成 27 年度	前期(令和 2 年度)	
コミュニティバス年間利用者数	121,101 人	145,000 人 (20%増)	169,000 人 (20%増)	

## (2) 第2期 内灘町まち・ひと・しごと創生 総合戦略（令和2年度～令和6年度）

目指すべき将来のまちのすがた

### ひと・まち・海が輝き 笑顔あふれる都市 <sup>まち</sup> うちなだ

幹線である北陸鉄道浅野川線により北鉄金沢駅から約17分という良好なアクセス環境である一方、高齢者等の交通弱者や観光客への対応、交通空白地域の解消など、多様なニーズに即した公共交通網の形成を課題とし、①鉄道や路線バス等さまざまな交通機関の連携による効率的で利便性の高い公共交通網の形成、②内灘駅の交通結節拠点としての機能強化、③スクールバスの課外授業やイベントへの送迎、を必要な対応としている。

～ 基本目標2 まちの魅力を高め、新しいひとの流れをつくる

施策2－1 住環境の整備による移住・定着の促進 具体的施策より抜粋～

#### 《具体的な施策》

(2) 地域の移動を支える公共交通環境の充実	
現状と課題	必要な対応
✓ 本町は北陸鉄道浅野川線を幹線とし、北鉄金沢駅から約17分という良好なアクセス環境にあります。 ✓ 町内の公共交通環境については、高齢者等の交通弱者への対応や交通空白地帯の解消に加え、観光客などの来訪者の町内移動にも対応するなど、多様なニーズに即した公共交通網の形成が求められます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 鉄道や路線バスなど様々な交通機関が連携することで、効率的で利便性の高い公共交通網を形成し、移動手段が確保された快適な住環境を整備します。</li> <li>○ 内灘駅の交通結節拠点としての機能強化と、安全で快適な交通環境の整備を図ります。</li> <li>○ 生徒の安全な登下校を確保するため、スクールバスの運行を行うとともに、課外授業やイベントへの送迎も行い、授業の側面支援を行います。</li> </ul>
施策・事業	
町内公共交通網の充実に向けた検討・計画策定	企画課
内灘駅の機能強化・整備促進	
コミュニティバス等の運行による地域住民の移動の確保	
鉄道線の確保維持に対する支援	
スクールバスの運行	学校教育課

#### 《重要業績評価指標（KPI）》

指標	2018年度	2024年度
コミュニティバス年間利用者数	117,917人	145,000人

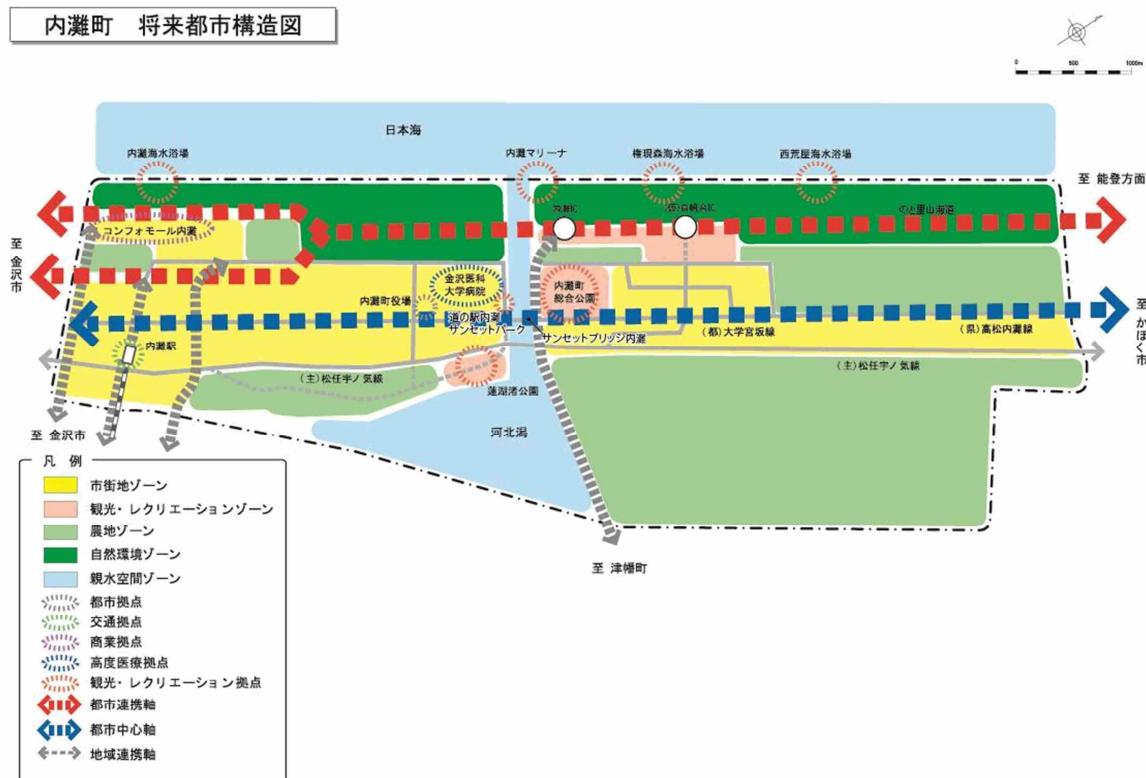
### (3) 内灘町都市計画マスタープラン（平成 27 年度～令和 7 年度）

#### 将来都市像

**人がいきいき まちが元気 個性が輝く魅力あるまち うちなだ  
～ 豊かな水辺に包まれた快適住環境のまちづくり ～**

- 公共交通の活性化を推進することとしており、特に、浅野川線については、鉄道会社、金沢市等の関係機関とともに、利用の利便性向上と利用促進を図る。内灘駅前については、バス・電車交通結節点の機能強化となるよう整備、及びパーク＆ライドを推進することとしている。
- 内灘駅における鉄道と民間路線バス及びコミュニティバスとの接続性を高め、バス交通の利用の利便性向上と町民の利用促進を図る。さらに、バス運行による南部、北部地域の連携強化を図るとともに、町内を循環する利便性の高い公共交通ネットワークの形成を図ることとしている。

内灘町 将来都市構造図



### ～ 第3章 都市整備の方針（1）道路・交通施設整備の方針

#### ⑤内灘駅周辺の交通の円滑化及び公共交通ネットワークの形成より抜粋～

公共交通については、「内灘町地域公共交通協議会」において、浅野川線、コミュニティバスなど、既存の公共交通の今後のあり方を検討しており、「内灘町地域公共交通総合連携計画」に基づき、公共交通の活性化を推進する。特に、浅野川線については、鉄道会社、金沢市等の関係機関とともに、利用の利便性向上と利用促進を図り、路線の永続的確保に努める。

内灘駅前については、駐輪場の拡張や自動車送迎用スペースの確保等を図ることにより、バス・電車交通結節点の機能強化となるよう整備を推進する。また、交通利便性の向上や公共交通機関の利用促進が期待できるパーク＆ライドを推進するためにも、内灘駅周辺での駐車場の確保について検討する。

その他、内灘駅における鉄道と民間路線バス及び「なだバス ナディ」との接続性を高め、バス交通の利用の利便性向上と町民の利用促進を図る。

さらに、バス運行による南部、北部地域の連携強化を図るとともに、町内を循環する利便性の高い公共交通ネットワークの形成を図る。

### ～ 第5章 地域別の方針 より抜粋～

#### «1. 南部地域 (8)地域の将来像 ②まちづくりの基本方針

##### 2)都市施設の整備方針 G 道路・交通施設整備の方針»

内灘駅において、鉄道と民間路線バスの交通結節としての機能強化を図り、玄関口としての利便性向上を図る。

また、交通利便性の向上や公共交通機関の利用促進が期待できるパーク＆ライドを推進するためにも、内灘駅周辺での駐車場の確保について検討する。

#### «2. 北部地域 (8)地域の将来像 ②まちづくりの基本方針

##### 2)都市施設の整備方針 G 道路・交通施設整備の方針»

地域住民の利用ニーズに対応した利便性の高いバスの運行体系を構築し、南部地域との連携強化に資する公共交通網の確立を図る。

## 2. まちづくりとの連携

### (1) 内灘駅周辺整備事業基本構想（平成 30 年 11 月）

内灘駅周辺において、①一般車、バス、自転車の同線分離、②安全に往来できる駐輪・送迎スペースの確保、③単なる交通機能だけではなく、町民が駅で快適に集うことができる交流・賑わい機能の確保、を計画している。

### ～ 第 5 整備計画図 より抜粋～

■交通機能の確保方針	
	<ul style="list-style-type: none"><li>人と公共交通優先の、安全に乗換ができる駅前空間とすること。 (一般車とバスの動線分離、自転車動線の確保)</li><li>安全に往来できる駐輪、送迎スペースを確保すること。</li></ul>
①路線バス、コミュニティバス	<ul style="list-style-type: none"><li>路線バス 2 バース、コミュニティバス「なだバス」 2 バースの計 4 バースを設置。</li><li>公共交通優先の考え方及び電車・バスの安全かつスマーズな乗り継ぎを実現するため、車道を横断させず、改札口から近い位置に配置する。また、動線上はすべてシェルターを設置し、雨雪時においても快適に乗り継ぎができるよう配慮する。</li><li>駅前の混雑を避けるとともに安全な往来とするため、バスと一般車との動線は極力交錯しないよう配慮する。</li></ul>
②タクシー乗降場	<ul style="list-style-type: none"><li>今後の観光客の増加を見込み、3 台分の停車スペース + タクシープール 3 ~ 4 台分を確保する。</li><li>荷物を持った旅客への配慮のため、バスに次いで改札口に近い位置とする。</li><li>安全な乗降のため、バス及び一般車との動線を分離する。</li></ul>
③駐輪場	<ul style="list-style-type: none"><li>少子化の影響で自転車利用者が今後増えることは考えにくいことから、現行の駐輪スペースと同程度を確保する (150~200 台程度)。</li><li>駅前広場内の自転車の危険な往来を防ぐため、ロータリー内のバス、タクシー、一般車との動線が交錯しない位置に配置する。</li></ul>
④一般車送迎スペース	<ul style="list-style-type: none"><li>現状の一般車のロータリー進入台数を踏まえて、新たに 10 台程度の送迎スペース (一時停車場) を設ける。</li><li>設置位置はバス、タクシーの動線を避けた位置に設置する。</li></ul>
⑤一般車駐車場	<ul style="list-style-type: none"><li>パーク・アンド・ライド需要への対応のため、新たに一般車駐車場を設ける。</li></ul>

表 交通機能施設整備方針のまとめ

交通機能	現状	需要	整備方針
①路線バス、コミュニティバス	最大2～3台停車可能	平成30年度よりコミュニティバスが1台増車	路線バス2台、コミュニティバス2台分
②タクシー乗降場	常時2～3台停車	観光客の増加に対応	停車スペース3台+タクシープール3～4台
③駐輪場	150～200台（一部上屋つき）	少子化による人口減少の影響	現状維持
④一般送迎スペース	なし（ロータリー内が混雑）	ピーク時に6～7台程度	10台程度
⑤一般車駐車場	なし（月極駐車場が若干あり）	町北部方面からのパークアンドライドの需要を見込む	20台程度
駅前広場	ロータリー内のモニュメントの老朽化、案内等がない	駅利用者の利便性、賑わいの場	駅舎周辺に広場を設ける

#### ■交流・にぎわい機能の確保方針

- 単なる交通機能だけではなく、町民が駅で快適に集うことができる交流・賑わい機能を持つこと。
- 内灘を訪れる方が、「内灘らしさ」を感じることが出来る空間づくり  
(観光ビジョンに掲げた「海が輝き笑顔あふれる ロマンに満ちた石川の湘南」の実現のため、内灘駅で「内灘らしさ」を感じることができる)

①駅機能	駅舎内には、鉄道駅としての機能確保のため必要な施設として、出札口（窓口）、自動券売機、改札口、駅務室（事務室、休憩室等）、待合室（ベンチ等）、トイレを設ける。
②商業機能	待合い旅客の利便に資するとともに、駅のにぎわい創出のため、ミニコンビニ（売店）、カフェ（喫茶）、飲食店の入居を想定する。
③観光機能・交流にぎわい機能	観光案内所を駅舎内に設け観光客の案内に資するとともに、駅周辺の観光案内板、町の紹介パネルなどの設置を検討する。
④駅舎の規模及び形態	上記①～③を含め、2階建て程度の建屋を想定する。なお、ホームの移設の有無により、現在地での建て替えまたは島式ホームに伴う駅舎の2案を検討する。

## (2) 白帆台県営・町営住宅整備事業

白帆台2丁目に、平成30年度に30戸の県営住宅が建設された。また、令和2年度には、新たに11戸の町営住宅と30戸の県営住宅が整備予定。



## (3) のと里山海道 内灘白帆台IC整備事業

のと里山海道に内灘白帆台ICを整備（令和2年10月供用開始）。内灘町北部地区から金沢方面へのアクセス性の向上を図ることにより、①北部地域の定住促進や災害時の避難経路拡大、②既存施設の利用促進のほか、③内灘町内の幹線道路における渋滞緩和、交通事故削減等を目指す。



#### (4) 内灘海岸賑わい創出事業基本構想（平成 30 年 11 月）

内灘駅から内灘海岸までの移動の利便性を向上させるため、コミュニティバスやレンタサイクル等の交通手段の選択肢を増やすことを掲げている。

～ 3. 基本構想 3－3 施策の検討 訪れる人々をやさしく迎えます より抜粋 ～

##### «(1)内灘海岸へのアクセス性向上»

金沢駅から内灘海岸までのアクセス性を高めるため、案内をわかりやすいように充実させます。

内灘駅からの内灘海岸まで徒歩（15 分）以外の交通手段として、コミュニティバスやレンタサイクルなど海岸までのアクセスの選択肢を増やし、利便性を向上します。また、車でのと里山海道から海岸までのアクセスしやすい環境を整備することで、多くの観光客に足を運んでもらえるよう利便性の向上を図ります。

### III. 地域および地域公共交通の現況

#### 1. 人口の推移

##### (1) 少子高齢化の状況

人口は、2005年まで増加しており、以降は横ばい傾向となっている。しかし、年少人口は減少傾向、老人人口は増加傾向が続いている。2010年には老人人口が年少人口を上回るなど少子高齢化が進んでいる。また、生産年齢人口は1995年をピークに減少傾向が続いている。

図表 年齢3区分別人口

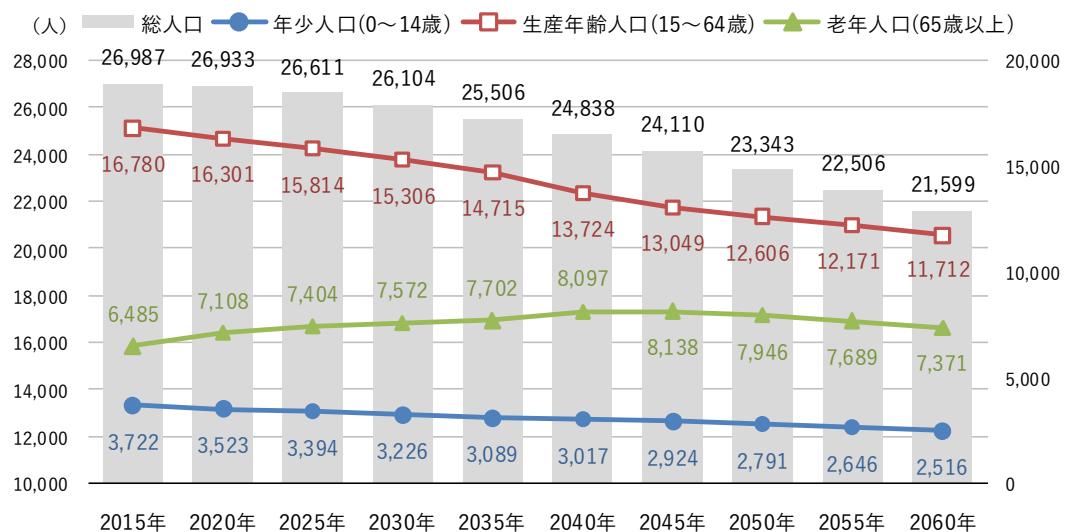


※年齢不詳は除く

出典 | 内灘町人口ビジョン（令和2年）

国立社会保障・人口問題研究所推計準拠によると、2060年には本町の人口は21,599人、2015年と比較すると5,388人（約20%）減少し、また、老人人口は2020年から2025年の5年間で、約300人増加すると推計されている。

図表 内灘町の将来人口推計（国立社会保障・人口問題研究所推計準拠）



出典 | 内灘町人口ビジョン（令和2年）

## (2) 地区別でみる人口・高齢者数・高校生数

- 町内における人口の分布は、南部地域が83%、北部地域が17%を占めている。
- 令和元年度末の地区別人口は、鶴ヶ丘4丁目が1,636人と最も多く、次いで鶴ヶ丘2丁目が1,301人となっている。
- 地区別の人口増加率は、白帆台1丁目・白帆台2丁目が大きくなっている。

図表 南部地域と北部地域の人口（令和元年度末）

南部地域	北部地域	合計
21,963人(83%)	4,496人(17%)	26,459人

図表 地区別人口（令和元年度末）



図表 地区別人口（平成 26 年度末）



図表 地区別人口（平成 21 年度末）

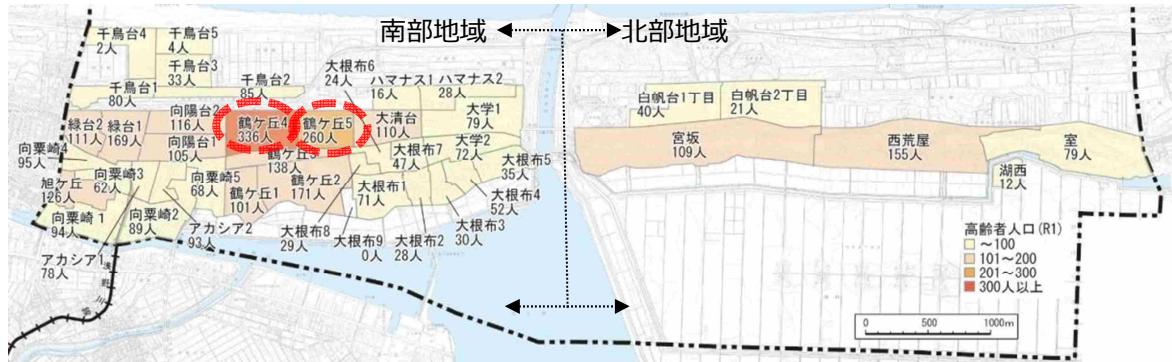


- 令和元年度末の地区別高齢者数（75歳以上）は、鶴ヶ丘4丁目が336人と最も多く、次いで鶴ヶ丘5丁目が260人となっている。

図表 南部地域と北部地域の高齢者数（75歳以上）（令和元年度末）

南部地域	北部地域	合計
3,037人(88%)	416人(12%)	3,453人

図表 地区別高齢者数（75歳以上）（令和元年度末）



図表 地区別高齢者数（75歳以上）（平成26年度末）



図表 地区別高齢者数（75歳以上）（平成21年度末）



- 令和元年度末の地区別高校生数は、鶴ヶ丘4丁目が92人と最も多く、次いで白帆台1丁目が74人となっている。

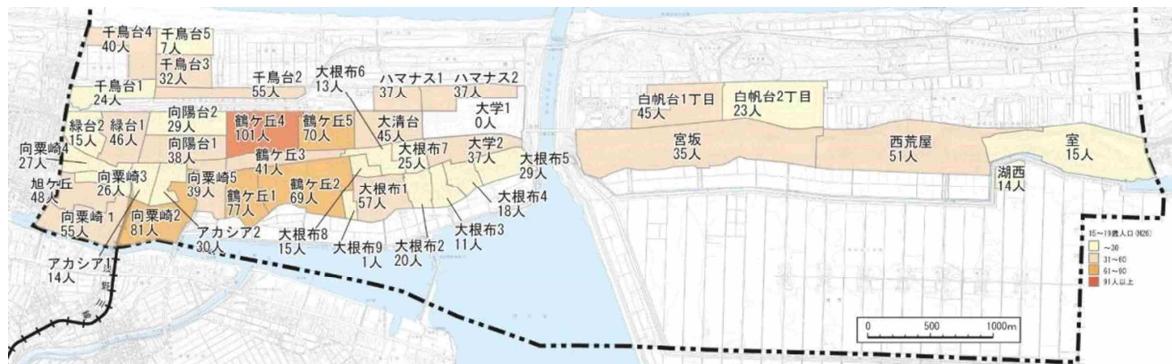
図表 南部地域と北部地域の高校生数（15～19歳）（令和元年度末）

南部地域	北部地域	合計
1,139人(82%)	242人(18%)	1,381人

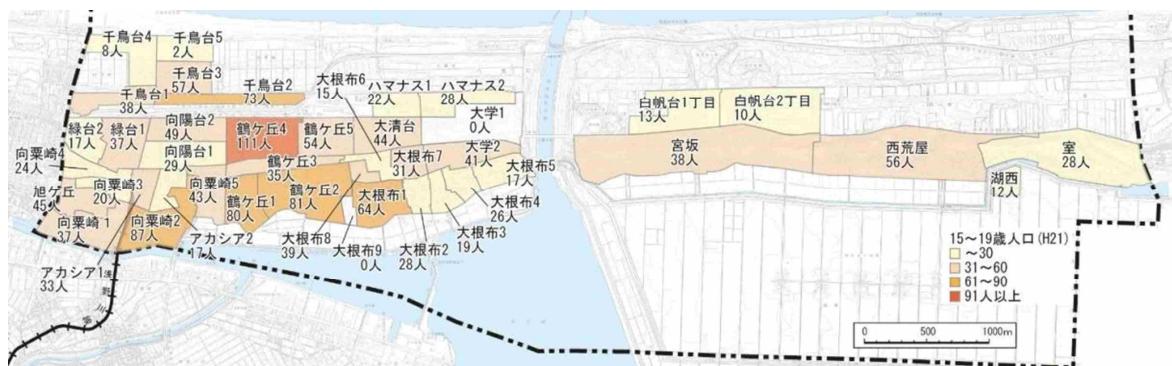
図表 地区別高校生数（15～19歳）（令和元年度末）



図表 地区別高校生数（15～19歳）（平成26年度末）



図表 地区別高校生数（15～19歳）（平成21年度末）



## 2. 施設分布

- 本町の町域は南北に長く、放水路を挟んで南部地域と北部地域に分かれている。南部地域には、公共交通の拠点である北陸鉄道浅野川線の内灘駅や、食品スーパーなどの買い物施設がある。一方、北部地域の南側には、ほのぼの湯があり、またスポーツ・レクリエーション施設や文化・歴史施設が集積している。学校は、両方の地域に位置している。
- 町の主要な施設であるほのぼの湯は平成28年度に改修を行い、平成29年度以降利用者数を増加させたものの、緩やかに利用者数は減少している。また図書館の利用者数は、大きく減少している。

図表 施設分布



図表 ほのぼの湯利用者数の推移



図表 図書館利用者数の推移



### 3. 地域公共交通の運行状況

#### (1) 町内の公共交通の状況

町内には、北陸鉄道浅野川線や北鉄グループの路線バス 5 路線、コミュニティバス 6 路線、北部地域を実証運行中である小型車両の「西荒屋・室地区 生活お助け便」のほか、北鉄グループの特急バス、民間企業等による無料の「イオンモールかほくお買い物巡回バス」「病院バス」、町のスクールバスが運行しており、町内ほぼ全域において、様々な交通手段が整備されている。

路線バスは、鶴ヶ丘住宅線が内灘駅で北陸鉄道浅野川線と接続しており、内灘駅と金沢医科大学病院（一部の便では白帆台）を結んでいる。その他の路線は、金沢市内につながる広域的な運行をしている。

コミュニティバス「なだバス ナディ」は、朝夕と昼間で運行体制（ルート）が異なり、朝夕は、通勤通学者をターゲットとして、路線バスが運行していない時間帯や地域と内灘駅を結ぶ「通勤通学ライナー」を、昼間は、買い物やほのぼの湯の利用などの目的で利用される「日中循環バス」を運行している。通勤通学ライナーは、「室ルート」と「白帆台ルート」の 2 ルートを北陸鉄道浅野川線に合わせて、日中循環バスは、「南部ルート」「全町ルート」「にしルート」「ひがしルート」の 4 ルートを等間隔で運行している。

図表 町内の公共交通

路線名	主な起点	主な終点	便数/日		車両	運賃
			平日	日祝		
北陸鉄道浅野川線			80 便	80 便	—	対距離
路線バス	鶴ヶ丘住宅線	内灘駅	72 便	70 便	—	対距離
	錦町栗崎線	内灘駅	22 便	16 便	—	対距離
	内灘線	兼六園下	10 便	8 便	—	対距離
	田中医大線	香林坊	2 便	0 便	—	対距離
	運転免許線	内灘駅	6 便	0 便	—	240 円
コミュニティバス等	[朝夕] 通勤通学ライナー	室ルート	8 便	0 便	ポンチョ 3 台	100 円
		白帆台ルート	10 便	0 便		100 円
	[日中] 循環バス	南部ルート	9 便	9 便		100 円
		全町ルート	5 便	5 便		100 円
		にしルート	6 便	6 便		100 円
		ひがしルート	6 便	6 便		100 円
	西荒屋・室地区 生活お助け便（実証運行）		2 便 月・水・金	0 便	ジャンボタクシー 1 台	利用登録 100 円/月
特急バス（輪島特急・珠洲特急・珠洲宇出津特急・富来急行）			36 便	36 便	—	対距離
イオンモールかほくお買い物巡回バス 津幡・白帆台ルート			0 便	11 便	—	無料
病院バス（金沢医科大学病院利用者のみ）			25 便	0 便	—	無料
スクールバス			9 便	0 便	—	無料
大学タクシー			車両 9 台、運転手 7 人 医大病院に 4 台、内灘駅前に 1~2 台待機			

※路線バスは内灘町内を運行するもの、タクシーは町内に事業所があるもののみ掲載

図表 内灘町の公共交通

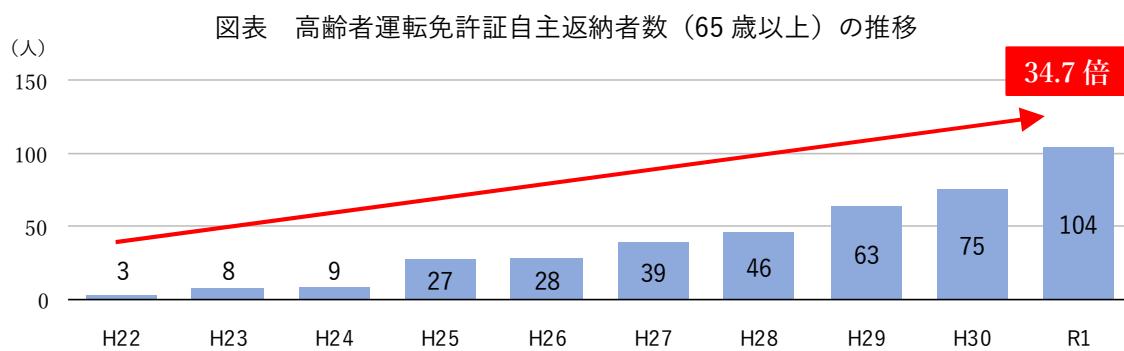
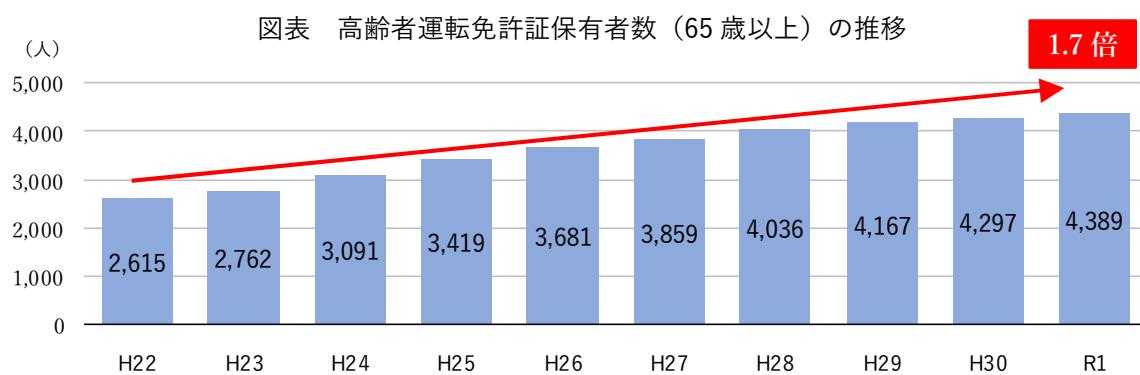


## (2) 高齢者自動車免許証保有者数と自主返納人数

65歳以上の高齢者における運転免許証保有者数は、年々増加しており、平成22年から令和元年の10年間で1.7倍となっている。

一方、65歳以上の高齢者における運転免許証自主返納者数も増加傾向にあり、平成22年から令和元年の10年間で34.7倍となっており、令和元年には、高齢者運転免許証保有者のうち約2%が自主返納している。

運転に不安のある高齢者が自動車に頼らなくても移動できる環境の整備や、高齢者に配慮した地域公共交通網の形成が、今後より一層必要になってくると言える。



### <高齢者運転免許証自主返納支援事業>

#### ○対象者（以下の条件をすべて満たす人）

- ・内灘町の住民基本台帳に記録されている人で、満年齢65歳以上の人
- ・平成25年4月1日以降に、運転免許証を自主返納した人、または免許証の有効期限が切れ、今後再取得の意志がない人

#### ○支援内容 以下3点選択（重複可）

- ①町コミュニティバス「なだバスナディ」3ヶ月定期券
- ②町コミュニティバス「なだバスナディ」回数券5,000円分
- ③サンセッセットカード商品券5,000円分
- ④北陸鉄道グループ利用券5,000円分
- ⑤展望温泉ほのぼの湯利用券5,000円分

### (3) スクールバスの運行状況

本町におけるスクールバスは、内灘中学校において北部地域の生徒を対象に、2台の車両(町所有1台、運行委託事業者所有1台)によって、通常、登下校とも4ルートを計9便運行している。また、冬季に限り、南部地域の向栗崎・旭ヶ丘・緑台・千鳥台を通るスクールバスも追加で運行しているほか、夏休み等の授業がない期間も、部活動への参加のために運行している。

スクールバスを通年利用する北部地域の生徒数は約170人となり、白帆台地区の生徒が増加傾向にあることなどから、スクールバスの乗車率は非常に高い状況である。

図表 スクールバスの運行ルート（通年）



図表 登校時のスクールバス運行時刻（R2年度）

発地	車両		人数	運行時刻	
	所有者	乗車定員		出発	中学校着
湖西	運行委託事業者	約50人	約40人	7:10	7:31
白帆台2丁目	町	約70人	約60人	7:20	7:29
白帆台1丁目	町	約70人	約50人	7:40	7:49
宮坂	運行委託事業者	約50人	約20人	7:41	7:49

図表 下校時のスクールバス運行時刻（例）（R2年度）

方面	車両		人数	運行時刻
	所有者	乗車定員		中学校発
白帆台1・2丁目	町	約70人	約40人	16:15
室	町	約70人	約20人	16:35
白帆台2丁目	町	約70人	約40人	18:20
白帆台1丁目	運行委託事業者	約50人	約40人	18:20
室	町	約70人	約30人	18:40

#### (4) 福祉有償運送など

本町では、社会福祉協議会が福祉有償運送を行っているほか、内灘町福祉課による障がい者・高齢者を対象としたタクシー助成や、満75歳の方を対象に長寿祝券としてコミュニティバス回数券の支給が行われている。

##### <内灘町福祉有償運送>

運営団体	社会福祉法人内灘町社会福祉協議会
内容	利用者宅発着の移送を行う
対象者	内灘町に住んでおり、自分でバスや電車等公共交通機関を利用する事が難しく、次の事項に該当する人 <ul style="list-style-type: none"><li>・要介護認定を受けている人</li><li>・身体障害者手帳の1級・2級を受けている人</li><li>・療育手帳を持っている人</li><li>・精神障害者保健福祉手帳を持っている人</li></ul>
利用回数	月の利用回数：7回まで（1日1往復は1回）
運行範囲	内灘町、金沢市、津幡町、かほく市
運行日及び時間	平日（土日・祝・年末年始を除く） 午前9時～午後5時30分
利用料金	年会費：1,500円 1キロ単価：130円（上限2,600円）

##### <内灘町福祉タクシー利用料金助成事業>

○対象者（在宅で次のいずれかに該当する方）

###### 【障がい者】

- ①身体障害者手帳1～2級所持者
- ②療育手帳A所持者
- ③精神障害者保健福祉手帳1～2級所持者

###### 【高齢者】

- ①75歳以上のひとり暮らしの方または同等の状況にある方
- ②75歳以上の高齢者のみで構成される世帯で、介護保険法の規定により、要支援または要介護認定を受け、継続して在宅介護サービスを利用している方

※ただし、運転免許証の交付を受けた方で自ら自動車を運転する方、自動車税の減免（本人運転）を受けている方は対象外

##### <内灘町長寿祝券支給事業>

○対象者と支給されるもの

- ・満75歳の方：コミュニティバス回数券
- ・満88歳の方：内灘町商工会が発行する商品券
- ・満100歳の方：祝金、内灘町商工会が発行する商品券

## 4. 内灘駅での公共交通の乗り継ぎ状況

### (1) 上り

内灘駅に到着した路線バスやコミュニティバスから 15 分以内に乗り継ぎできない北陸鉄道浅野川線の上り電車（内灘駅発）は、全 40 便のうち 5 便（内灘駅発 5:33、6:00、6:22、21:15、22:38）となっており、約 9 割の便は 15 分以内の乗り継ぎが可能である。

図表 浅野川線（上り）とコミュニティバス・路線バスの乗り継ぎ状況

浅野川線（上り）		各バスの内灘駅着時刻					
北鉄金沢駅着	内灘駅発	コミュニティバス			路線バス		
		ルート名	駅着時刻	待ち時間	路線名	駅着時刻	待ち時間
5:50	5:33						
6:17	6:00						
6:39	6:22						
7:03	6:44	室ルート	6:32	12 分	鶴ヶ丘住宅線	6:39	5 分
		白帆台ルート	6:33	11 分			
7:25	7:07	白帆台ルート	6:56	11 分	鶴ヶ丘住宅線	7:01	6 分
7:49	7:31	白帆台ルート	7:19	12 分	鶴ヶ丘住宅線	7:24	7 分
		室ルート	7:19	12 分			
8:12	7:54	室ルート	7:42	12 分	鶴ヶ丘住宅線	7:46	8 分
8:34	8:16	白帆台ルート	8:05	11 分	鶴ヶ丘住宅線	8:10	6 分
		室ルート	8:05	11 分			
8:57	8:39	白帆台ルート	8:28	11 分	鶴ヶ丘住宅線	8:33	6 分
9:18	9:01				鶴ヶ丘住宅線	8:56	5 分
9:41	9:24				鶴ヶ丘住宅線	9:16	8 分
10:05	9:48				錦町粟崎線	9:34	14 分
					鶴ヶ丘住宅線	9:40	8 分
10:29	10:12	ひがしルート	10:10	2 分	鶴ヶ丘住宅線	10:03	9 分
10:53	10:36				鶴ヶ丘住宅線	10:27	9 分
11:17	11:00	南部ルート	10:50	10 分	鶴ヶ丘住宅線	10:51	9 分
		にしルート	10:57	3 分			
11:47	11:30				鶴ヶ丘住宅線	11:15	15 分
					錦町粟崎線	11:27	3 分
12:17	12:00	南部ルート	11:50	10 分	鶴ヶ丘住宅線	11:45	15 分
12:47	12:30	にしルート	12:27	3 分	鶴ヶ丘住宅線	12:15	15 分
					運転免許線	12:15	15 分
13:17	13:00	南部ルート	12:50	10 分	鶴ヶ丘住宅線	12:45	15 分
					錦町粟崎線	12:56	4 分
13:47	13:30				鶴ヶ丘住宅線	13:15	15 分
14:17	14:00	南部ルート	13:50	10 分	鶴ヶ丘住宅線	13:45	15 分
		にしルート	13:57	3 分	錦町粟崎線	13:59	1 分
14:47	14:30	全町ルート	14:20	10 分	鶴ヶ丘住宅線	14:15	15 分
15:17	15:00	南部ルート	14:50	10 分	鶴ヶ丘住宅線	14:45	15 分
15:41	15:24				鶴ヶ丘住宅線	15:09	15 分
					運転免許線	15:11	13 分
16:05	15:48				鶴ヶ丘住宅線	15:39	9 分
					錦町粟崎線	15:47	1 分
16:29	16:12	全町ルート	16:10	2 分	鶴ヶ丘住宅線	16:03	9 分
		ひがしルート	16:10	2 分			
16:53	16:36				鶴ヶ丘住宅線	16:27	9 分
					運転免許線	16:27	9 分
17:17	17:00	南部ルート	16:50	10 分	内灘線	16:48	12 分
		にしルート	16:57	3 分	鶴ヶ丘住宅線	16:51	9 分
17:41	17:24				鶴ヶ丘住宅線	17:15	9 分
18:05	17:48	ひがしルート	17:40	8 分	鶴ヶ丘住宅線	17:39	9 分
18:29	18:12	全町ルート	18:00	12 分	鶴ヶ丘住宅線	18:05	7 分
					錦町粟崎線	18:06	6 分
18:53	18:36				鶴ヶ丘住宅線	18:27	9 分
					内灘線	18:28	8 分
19:17	19:00				鶴ヶ丘住宅線	18:51	9 分
19:41	19:24				鶴ヶ丘住宅線	19:15	9 分
20:05	19:48				鶴ヶ丘住宅線	19:39	9 分
20:32	20:15				鶴ヶ丘住宅線	20:03	12 分
21:02	20:45				錦町粟崎線	20:38 (20:41)	7 分 (4 分)
21:32	21:15						
22:02	21:45				錦町粟崎線	21:40	5 分
22:55	22:38						

## (2) 下り

内灘駅に到着後、15分以内に路線バスやコミュニティバスに乗り継ぎできない北陸鉄道浅野川線の下り電車（北鉄金沢駅発）の便は、全40便のうち4便（内灘駅着 6:17、22:02、22:32、23:17）となっており、9割の便は15分以内の乗り継ぎが可能である。

図表 浅野川線（下り）とコミュニティバス・路線バスの乗り継ぎ状況

浅野川線（下り）		各バスの内灘駅発時刻					
北鉄金沢駅発	内灘駅着	コミュニティバス			路線バス		
		ルート名	駅発時刻	待ち時間	路線名	駅発時刻	待ち時間
6:00	6:17				鶴ヶ丘住宅線	6:41	2分
6:22	6:39				鶴ヶ丘住宅線	7:04	2分
6:45	7:02				錦町粟崎線	7:05	3分
7:07	7:24				錦町粟崎線	7:25	1分
7:31	7:48				鶴ヶ丘住宅線	7:26	2分
7:54	8:11				鶴ヶ丘住宅線	7:50	2分
					運転免許線	8:13	2分
					内灘線	8:17	6分
8:17	8:34				鶴ヶ丘住宅線	8:36	2分
8:39	8:56				鶴ヶ丘住宅線	8:58	2分
					運転免許線	8:58	2分
9:01	9:18	にしルート	9:27	9分	鶴ヶ丘住宅線	9:20	2分
9:24	9:41	南部ルート	9:50	9分	鶴ヶ丘住宅線	9:43	2分
					錦町粟崎線	9:50	9分
9:48	10:05	ひがしルート	10:10	5分	鶴ヶ丘住宅線	10:07	2分
10:12	10:29	全町ルート	10:40	11分	鶴ヶ丘住宅線	10:31	2分
10:36	10:53	にしルート	10:57	4分	鶴ヶ丘住宅線	10:55	2分
11:00	11:17				鶴ヶ丘住宅線	11:19	2分
11:30	11:47	南部ルート	11:50	3分	鶴ヶ丘住宅線	11:49	2分
12:00	12:17	にしルート	12:27	10分	鶴ヶ丘住宅線	12:19	2分
		全町ルート	12:30	13分			
12:30	12:47	南部ルート	12:50	3分	鶴ヶ丘住宅線	12:49	2分
					運転免許線	12:49	2分
13:00	13:17				鶴ヶ丘住宅線	13:19	2分
13:30	13:47	南部ルート	13:50	3分	鶴ヶ丘住宅線	13:49	2分
		にしルート	13:57	10分			
14:00	14:17	全町ルート	14:20	3分	鶴ヶ丘住宅線	14:19	2分
14:30	14:47	南部ルート	14:50	3分	鶴ヶ丘住宅線	14:49	2分
15:00	15:17	にしルート	15:27	10分	鶴ヶ丘住宅線	15:19	2分
15:24	15:41	南部ルート	15:50	9分	鶴ヶ丘住宅線	15:43	2分
					錦町粟崎線	15:55	14分
15:48	16:05	全町ルート	16:10	5分	鶴ヶ丘住宅線	16:07	2分
		ひがしルート	16:10	5分			
16:12	16:29				鶴ヶ丘住宅線	16:31	2分
16:36	16:53	にしルート	16:57	4分	鶴ヶ丘住宅線	16:55	2分
17:00	17:17				鶴ヶ丘住宅線	17:19	2分
17:24	17:41				鶴ヶ丘住宅線	17:43	2分
17:48	18:05	白帆台ルート	18:10	5分	鶴ヶ丘住宅線	18:07	2分
					内灘線	18:07	2分
18:12	18:29	白帆台ルート	18:32	3分	鶴ヶ丘住宅線	18:31	2分
		室ルート	18:32	3分			
18:36	18:53	白帆台ルート	18:56	3分	鶴ヶ丘住宅線	18:55	2分
		室ルート	19:05	12分			
19:00	19:17	白帆台ルート	19:20	3分	鶴ヶ丘住宅線	19:19	2分
		室ルート	19:30	13分			
19:24	19:41	白帆台ルート	19:45	4分	鶴ヶ丘住宅線	19:43	2分
		室ルート	19:53	12分			
19:48	20:05				鶴ヶ丘住宅線	20:07	2分
20:15	20:32				鶴ヶ丘住宅線	20:34	2分
20:45	21:02				鶴ヶ丘住宅線	21:04	2分
21:15	21:32				鶴ヶ丘住宅線	21:34	2分
21:45	22:02						
22:15	22:32						
23:00	23:17						

## 5. 公共交通情報の提供状況

### (1) 内灘駅での情報提供状況

#### ① 北陸鉄道浅野川線

- 交通結節点として、乗り換えなどの総合的な情報提供がされていない。
- 時刻表や運賃の情報が、別々の場所に掲示してあり分かりにくい。
- 運賃の案内が、異なる様式で掲示してあり分かりにくい。
- IRいしかわ鉄道との乗継運賃が見つけにくい。



内灘駅構内（時刻表と運賃が別々の場所に掲示）



時刻表



2種類の運賃表



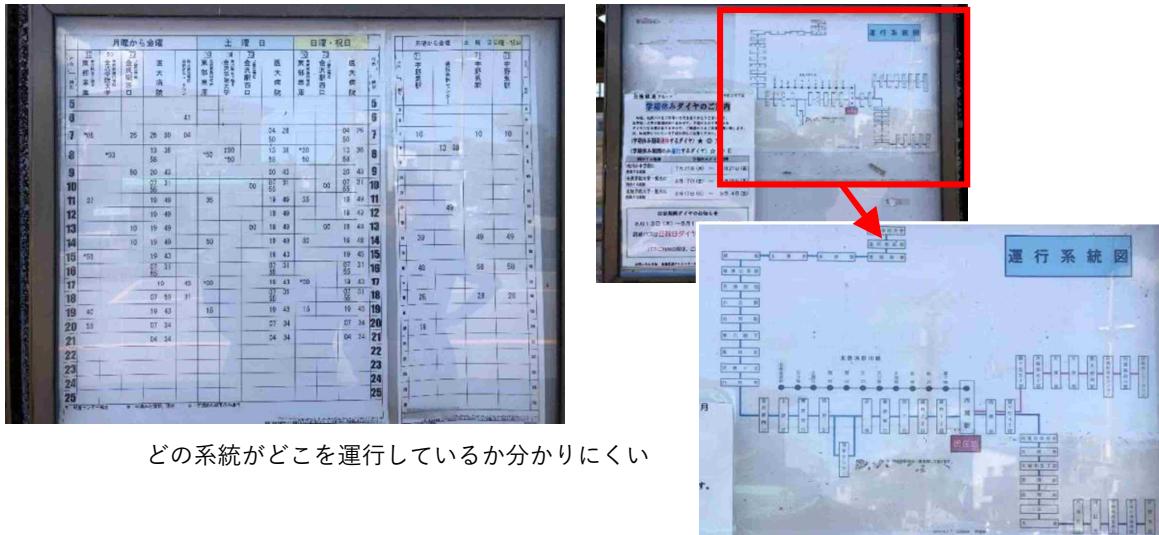
IRいしかわ鉄道・浅野川線乗継運賃		おとな	
駅名	運賃	北陸鉄道 浅野川線 (内灘)運賃	合計
俱利伽羅	370	360	730
津幡	270	360	630
森本	220	360	580
東金沢	160	360	520

IRいしかわ鉄道・浅野川線乗継運賃			
駅名	運賃	北陸鉄道 浅野川線 (内灘)運賃	合計
俱利伽羅	180	180	360
津幡	130	180	310
森本	110	180	290
東金沢	80	180	260

IRいしかわ鉄道・浅野川線乗継運賃

## ② 路線バス

- ・多数の系統が記載されているが、それぞれ運行ルートが分かりにくい。
- ・北陸鉄道浅野川線と鶴ヶ丘住宅線が接続していることが分かりにくい。



どの系統がどこを運行しているか分かりにくい

## ③ コミュニティバス

- ・内灘駅では、コミュニティバスの全てのルートが停車するため、バス停を2基に分けて時刻表などの情報を掲示しているほか、にし・ひがしルートの時刻表の裏面に全町・南部ルートの時刻表を取り付けており、必要な情報を見つけにくい。
- ・町内のどこを通るのかをすぐに把握できるルート図がなく、普段から公共交通を利用しない人にとって分かりにくい。
- ・運行ルートが複雑であり、情報が繁雑になるため、利用者に分かりやすく情報を整理する必要がある。
- ・北陸鉄道浅野川線と乗り継ぎ可能ということが分かりにくい。
- ・時間と分を表記するデザインが、視覚的に理解しにくい。



2つのバス停に記載されることで分かりにくい

ルート図がなく、時刻が分かりにくい

裏面にも時刻表が記載されている

## (2) コンフォモール内灘での情報提供状況

- 屋根やベンチがあり、利用者のバス待ち環境はよい。
- コミュニティバスの時刻表が、ルートごとに2箇所の柱に分けて貼付されているため、利用者が必要な情報を見つけにくい。
- 他のコミュニティバスのバス停と同様、ルート図がなく利用者に不安感を与えるとともに、時刻が見にくい問題がある。



### (3) 金沢医科大学病院での情報提供

- 病院正面入口横にバスの待合所があり、バス待ち環境は良好である。
- 路線バス、コミュニティバス、病院バスが利用可能であるが、それぞれ別々に時刻表等を揭示しており、情報が繁雑で分かりにくい。



情報が繁雑で、どの公共交通の時刻表か分かりにくい

#### (4) ほのぼの湯での情報提供

- 施設ロビーにおいて、コミュニティバスの時刻表とルート図を2箇所に掲示している。
- 時刻表は大きな文字でルート別にまとめて、ルート図はルートごとに分けて作成してあり、高齢者が中心の利用者にとって理解しやすい。



ルート図とまとめられた時刻表が見やすい





## ② 路線バス

- 町内を運行する路線バスの時刻表が3つに分かれており、情報を集めるのが難しい。

**NO. 1**  
路線バス時刻表  
2020年4月1日現在

路線番号	発着場所	時刻	便数	備考
10	東部車庫・金沢学院大学			
11	湯涌・北陸大学			
06	湯谷原・医王山・太陽が丘ニュータウン			
12	上辰巳・駒帰			
70	栗崎・内選駅・コマツ金沢工場			
71	宇野気駅			

2020年8月13日～2020年8月15日(日祝期間)  
2020年12月29日～2021年1月3日(年末年始)は日祝日ダイヤで運行します。

■運行系統図  
停留所-系統一覧表

北陸鉄道グループ  
www.hokutetsu.co.jp

北鉄時刻表アプリ

**NO. 4**  
路線バス時刻表  
2020年4月1日現在

路線番号	発着場所	時刻	便数	備考
06	光が丘住宅・額住宅			
07	円光寺・金沢工業大学			
30	柳橋			
31	泉野出町			
32	木越・大浦			
80	彦三・田中経由・医大病院			
84	本津幡駅			
85	金沢駅 ⇄ 尾張町 ⇄ 柳橋			

2020年8月13日～2020年8月15日(日祝期間)  
2020年12月29日～2021年1月3日(年末年始)は日祝日ダイヤで運行します。

■運行系統図  
停留所-系統一覧表

北陸鉄道グループ  
www.hokutetsu.co.jp

北鉄時刻表アプリ

**石川線・浅野川線電車接続バス**

**NO. 11**  
路線バス時刻表  
2020年4月1日現在

路線番号	発着場所	時刻	便数	備考
15	北陸大学・辰巳丘高校			
43	金沢大学附属病院			
43	野々市・富光寺住宅 01 県庁前			
02	中央病院 03 飲食店・大野港			
87	柳橋・本津幡駅			

内灘駅 ⇄ 医大病院・白帆台・運転免許センター

2020年8月13日～2020年8月15日(日祝期間)  
2020年12月29日～2021年1月3日(年末年始)は日祝日ダイヤで運行します。

■運行系統図  
停留所-系統一覧表

北陸鉄道グループ  
www.hokutetsu.co.jp

北鉄時刻表アプリ





## (6) 検索サイト

### ① 北陸鉄道浅野川線・路線バス

- Googleなどの検索サイトや自社のサイトでの時刻の検索が可能である。

**左側スクリーンショット (検索結果):**

時刻	停留所	経由地	料金
9:09	鶴ヶ丘四丁目 (バス)	徒歩 150m (2分)	
9:11	内灘駅 (バス)	徒歩 47m (1分)	
9:24	北陸鉄道浅野川線 各停 北鉄金沢行		
9:41	金沢駅	徒歩 170m (2分)	
9:48	金沢駅東口 (バス)		
9:57	香林坊	徒歩 120m (2分)	
9:58	香林坊、〒920-0961 石川県金沢市		

**右側スクリーンショット (検索サイト):**

検索条件: 平日 10:00 到着  
鶴ヶ丘四丁目 → 香林坊  
出発停留所の時刻表表示 → 到着停留所の時刻表表示  
※結果表示された系統のみ表示されます。

結果表示件数 [5] (3~5/5件)  
08:14 鶴ヶ丘四丁目 (内灘駅方向) 地図表示 | 停留所時刻表 | 路線表示  
500円 71 金沢駅西口 経由  
08:52 香林坊 [1] (四高記念館前) 地図表示 | 停留所時刻表  
07:25 鶴ヶ丘四丁目から前の停留所を連続検索  
07:25 鶴ヶ丘四丁目 (内灘駅方向) 地図表示 | 停留所時刻表 | 路線表示  
500円 86 香林坊 ゆき  
08:09 香林坊 [1] (四高記念館前) 地図表示 | 停留所時刻表  
06:54 鶴ヶ丘四丁目 (内灘駅方向) 地図表示 | 停留所時刻表 | 路線表示  
500円 71 金沢駅西口 経由  
07:32 香林坊 [1] (四高記念館前) 地図表示 | 停留所時刻表

### ② コミュニティバス

- NAVITIME やジョルダンでの検索が可能である。
- 現在、Google 乗換案内で検索できるよう準備中である。

**左側スクリーンショット (NAVITIME):**

09:34 発 ⇒ 09:50 着 安全  
所要時間: 16分  
運賃: 100円  
乗換: 0回  
出発: 09:34 発  
到着: 09:50 着  
経由地: なだバスナディ (内灘町) 日中循環 (南部ルート) 内灘駅, コンフォモール内灘方面  
途中の停留所: 鶴ヶ丘4丁目 [なだバスナディ], 内灘駅  
周辺情報: ホテル, グルメ, 住宅情報, バス停, 駅, 駐車場

**右側スクリーンショット (ジョルダン):**

2021/02/18 (火) 10:29 出発  
始発 <60分前 <30分前 <10分前 <5分前 5分後> 10分後> 30分後> 60分後> 終電  
到着順 出発時刻が遅い順 所要時間順 乗換回数順 安い順  
経路1 10:34発 → 10:50着 16分 乗換 0回 100円 バス  
経路2 10:57発 → 11:40着 43分 乗換 1回 200円 バス  
経路3 10:57発 → 12:30着 1時間33分 乗換 0回 100円 バス  
経路4 10:34発 → 12:30着 1時間56分 乗換 1回 200円 バス  
経路 1 早便 実  
10:34発 → 10:50着 総額 100円  
所要時間 16分 乗車時間 16分 乗換 0回  
経路: 鶴ヶ丘4丁目  
10:34発 10:50着 16分  
内灘駅  
[内灘町コミュニティ]なだバ  
スナディ日中循環バス: 南部  
ルート(内灘駅行)  
100円  
内灘駅

## 6. 地域公共交通の利用状況

### (1) 北陸鉄道浅野川線の利用者数の推移

#### ① 利用状況

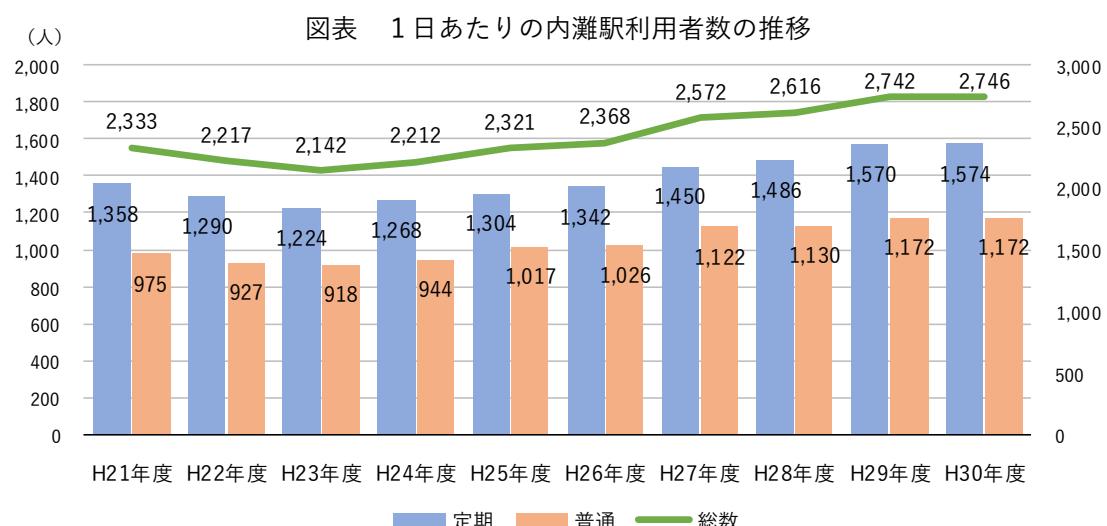
- 平成 30 年度の北陸鉄道浅野川線の内灘駅の利用者数は、1 日あたり 2,746 人となっている。利用者の内訳は、乗降別では、乗車が 1,398 人 (50.9%)、降車が 1,348 (49.1%) である。運賃の支払い種別では、普通 (定期外) が 1,172 人 (42.7%)、定期が 1,574 人 (57.3%) である。
- 1 日あたりの利用者数は、平成 23 年度以降、増加傾向にあり、平成 23 年度と平成 30 年度を比較すると 28.2% 増加している。

図表 1 日あたりの内灘駅利用者数及び運賃支払い種別利用者数 (人)

年度	総数	普通 (定期外)			定期		
		乗車	降車	計	乗車	降車	計
平成 21 年度	2,333	475	500	975	679	679	1,358
平成 22 年度	2,217	444	483	927	645	645	1,290
平成 23 年度	2,142	435	483	918	612	612	1,224
平成 24 年度	2,212	461	483	944	634	634	1,268
平成 25 年度	2,321	512	505	1,017	652	652	1,304
平成 26 年度	2,368	521	505	1,026	671	671	1,342
平成 27 年度	2,572	571	551	1,122	725	725	1,450
平成 28 年度	2,616	577	553	1,130	743	743	1,486
平成 29 年度	2,742	602	570	1,172	785	785	1,570
平成 30 年度	2,746	611	561	1,172	787	787	1,574

資料：北陸鉄道㈱、定期の中に通勤・通学を含む。

図表 1 日あたりの内灘駅利用者数の推移

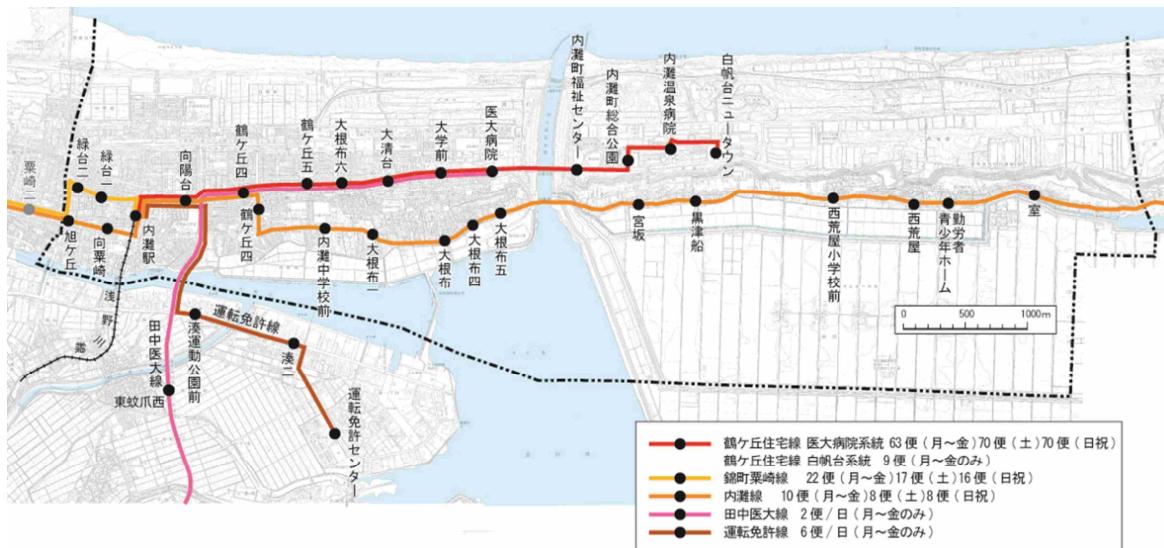


## ② 利用促進

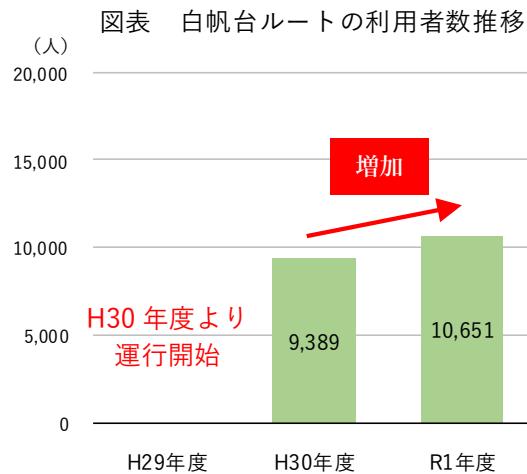
- ・ 北陸鉄道では、利用促進を目的とした様々な取り組みを行っている。
- ・ 浅野川線・路線バス・コミュニティバスが連携し、定額共通乗車券の発行や乗り継ぎ割引を実施している。

取り組み名		内容
定期券／回数券	平日昼トク回数券	平日の昼間（北鉄金沢駅・内灘駅発 9：01～15：24）の電車の運賃が最大約 36% 割引になる回数券（10 枚綴り）
	電車・バス乗り継ぎ回数券	電車・バス運賃（200 円区間）を約 25% 割引し、合算した金額。
	乗り継ぎ定期券	浅野川線と金沢駅からの路線バスを乗り継いで利用できる定期券
	通勤定期ファミリー土日祝割引	通勤定期を利用している人の家族が割引対象。家族 5 人までが定期券表示区間内を一人おとな 100 円、こども 50 円で利用できる。
	シルバー定期券	70 歳以上の高齢者を対象とした割安な定期券。路線バスと鉄道全線が乗り放題となる。
1 日フリー／乗車券など	金沢ローカル線 海＆温泉の旅 内灘まち歩きクーポン（おとな 1,200 円、子どもの設定なし）	浅野川線・路線バス（鶴ヶ丘住宅線）・コミュニティバスが乗り放題。また、指定店舗で使えるお買い物券（300 円分）と施設割引（①内灘町歴史民俗資料館「風と砂の館」入場料無料、②展望温泉「ほのぼの湯」入館料無料、③内灘駅前レンタサイクル利用料 100 円割引）の特典付き。
	鉄道線全線 1 日フリー乗車券（おとな 1,000 円、こども 500 円）	鉄道全線（石川線・浅野川線）が乗り放題。
	コロプラ☆石川線・浅野川線 1 日フリーきっぷ（1,600 円）	「コロプラ☆石川線・浅野川線 1 日フリーきっぷ」を購入すると「乗り物コロカ[北陸鉄道]」が入手できる。またスタンプラリーへの参加が可能となり、模型がもらえるなどの特典がある。
	土日祝限定 1 日フリーエコきっぷ（おとな 400 円 こども 200 円）	浅野川線が 1 日乗り放題。金沢市内（美術館などの入場料が 50 円～200 円引）・内灘町内（「風と砂の館」の入場料が 100 円引）の施設割引が受けられる。
	平日限定シルバー 1 日フリーエコきっぷ（おとな 400 円）	70 歳以上対象で浅野川線が 1 日乗り放題。

## (2) 路線バス (鶴ヶ丘住宅線)



- 鶴ヶ丘住宅線の年間利用者数は、令和元年度が 166,359 人であり、利用者の 88.5% は医大病院系統の利用者である。
- 平成 29 年度をピークに減少傾向にあり、令和元年度と平成 29 年度の比較では 11,901 人 (6.7%) 減少、このうち白帆台系にについては、5,118 人 (21.1%) 減少している。
- 時間帯別の利用者の特性については、朝の時間帯は、通勤・通学の社会人や高校生、昼の時間帯は、通院や買い物目的の高齢者となっており、浅野川線との乗り換えが見られる。また、季節等による特別な利用は見られない。(運行事業者ヒアリングより)
- 乗車客数が多いバス停は、内灘駅、医大病院、大学前、鶴ヶ丘五丁目、大清台である。一方、利用の少ないバス停や区間は、上記以外のバス停や、内灘町福祉センター～白帆台ニュータウン、内灘中学校前～室（別系統）の区間である。(運行事業者ヒアリングより)
- 降車客数が多いバス停は、内灘駅、医大病院、大学前、鶴ヶ丘五丁目、大清台である。(運行事業者ヒアリングより)

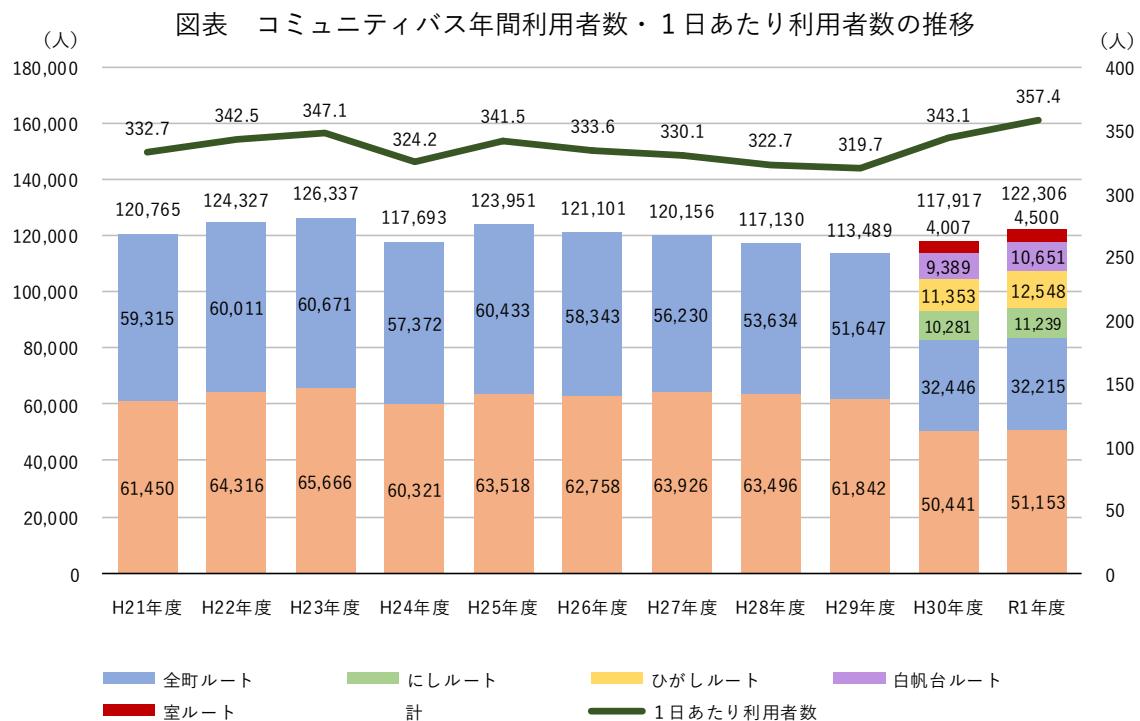


資料：北陸鉄道(株)提供、その他の路線（内灘線、錦町粟崎線、田中医大線）についてはデータなし

### (3) コミュニティバス

#### ① 利用者数の推移（平成 21 年度～令和元年度）

- 平成 21 年度以降、南部ルートは利用者数が横ばい、全町ルートは微減傾向にあった。
- 平成 30 年度に、にしルート、ひがしルート、白帆台ルート、室ルートを新設した結果、コミュニケーションバスの年間利用者数は、平成 29 年度の 113,489 人に対し、平成 30 年度は 117,917 人、令和元年度は 122,306 人と微増しており、1 日あたりの利用者数も増加している。



## ② 利用者数（平成 29 年度～令和元年度）

- ・平成 30 年度のルート改編（にしルート、ひがしルート、白帆台ルート、室ルートを新設）以降、全町ルートと南部ルートの乗客数は横ばい、にしルート・ひがしルートは増加傾向にある。
- ・平成 30 年度と令和元年度を比較すると、乗客数は 3.7% 増加しており、1 日あたり 14.3 人、1 便あたり 0.2 人増加している。
- ・令和元年度における 1 便あたりの乗客数が最も多い路線は、日中循環バスでは、全町ルートの 17.7 人、次いで南部ルートが 15.6 人となっており、通勤通学ライナーでは、白帆台ルートの朝便 4.9 人、次いで夕方便 4.0 人となっている。一方、最も利用が少ない路線は、室ルートの夕方便で 1.4 人である。

図表 利用者数の推移（人）

ルート名		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
		年間	1 日当たり (1 便当たり)	年間	1 日当たり (1 便当たり)	年間	1 日当たり (1 便当たり)
日 中 循 環 バ ス	全町ルート	51,647	145.5 (18.2)	32,446	89.4 (17.9)	32,215	88.5 (17.7)
	南部ルート	61,842	174.2 (15.9)	50,441	138.9 (15.4)	51,153	140.5 (15.6)
	にしルート			10,281	28.3 (4.7)	11,239	30.9 (5.1)
	ひがしルート			11,353	31.3 (5.2)	12,548	34.5 (5.7)
	計	113,489	319.7 (16.8)	104,521	287.9 (10.8)	107,155	294.4 (11.0)
通 勤 通 学 ラ イ ナ ー	白帆台 ルート	朝		5,273	21.7 (4.3)	5,881	24.5 (4.9)
		夕		4,116	17.0 (3.4)	4,770	19.9 (4.0)
	室ルート	朝		2,609	10.7 (2.7)	3,131	13.0 (3.3)
		夕		1,398	5.8 (1.4)	1,369	5.7 (1.4)
	計			13,396	55.2 (3.0)	15,151	63.1 (3.4)
合 計		113,489	319.7 (16.8)	117,917	343.1 (7.9)	122,306	357.4 (8.1)

資料：内灘町

※平成 30 年度に、にしルート、ひがしルート、白帆台ルート、室ルートを新設。これに伴い、日中循環バスの全町ルート（8→5 便）と南部ルート（11→9 便）が減便となっている。

### ③ ルート別利用者数

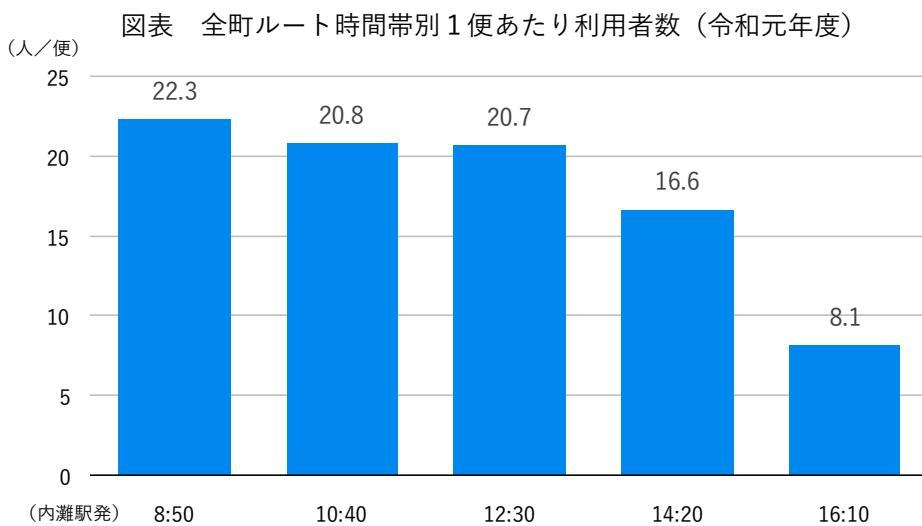
#### ③-1 全町ルート



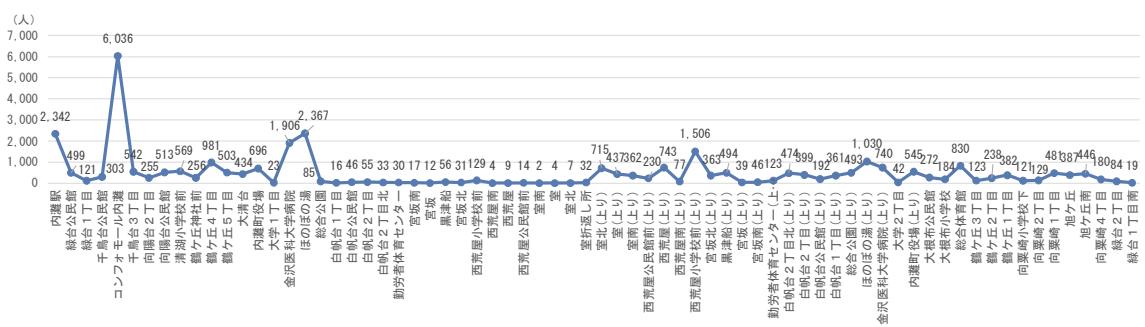
- 時間帯別利用者数は、8：50 便が最も多く 22.3 人/便、16：10 便が最も少なく 8.1 人/便となっており、午前から昼にかけて利用が多い。
- バス停別利用者数は、「コンフォモール内灘」が最も多く、6,036 人。次いで「ほのぼの湯」が 3,397 人（内灘駅方面と室方面の合計）、「金沢医科大学病院」が 2,646 人（内灘駅方面と室方面の合計）、「内灘駅」が 2,342 人である。

<運行事業者ヒアリングより（利用状況について）>

- 午前中は、北部地域の女性の高齢者がグループでコンフォモール内灘に出かけ、買い物やフードコードで休憩している。行きは内灘駅 8：50 発の便、帰りは内灘駅 14：20 発の便を、ほぼ毎日利用している。
- 昼間は、北部地域の乗降は少なく、夕方に北部地域の利用が見られる。
- ほのぼの湯は、北部・南部両地域の人が利用している。
- コンフォモール内灘の利用が多く、6~10 人の乗降がある。60代くらいの女性の利用も見られる。
- 数は少ないが、鶴ヶ丘ショッピングセンター（クスリのアオキ）を利用している人もいる。



図表 全町ルートバス停別年間利用者数（令和元年度）



### ③-2 南部ルート

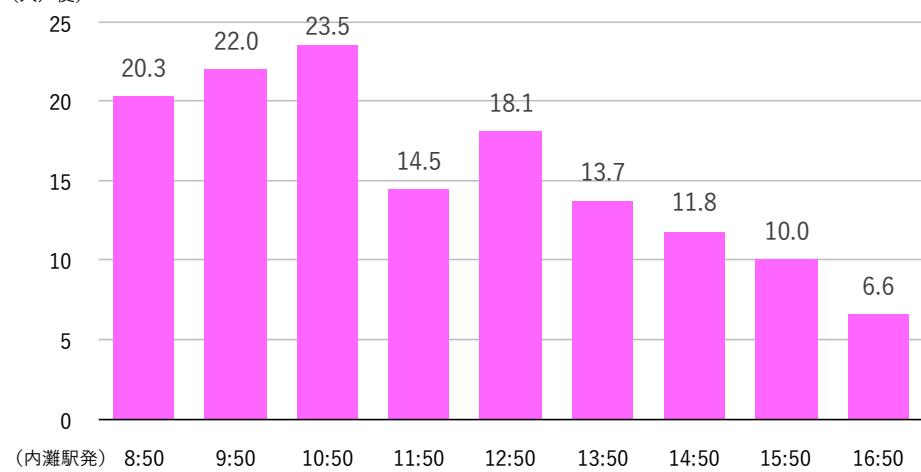


- 時間帯別利用者数は、10：50便が最も多く23.5人/便、次いで9：50便が22.0人/便、8：50便が20.3人/便となっており、午後は夕方に向けて減少傾向にある。
- バス停別利用者数は、「コンフォモール内灘」が最も多く、6,622人。次いで「鶴ヶ丘4丁目」が4,351人、「ほのぼの湯」が3,766人、「内灘駅」が3,760人、「金沢医科大学病院」が3,156人である。

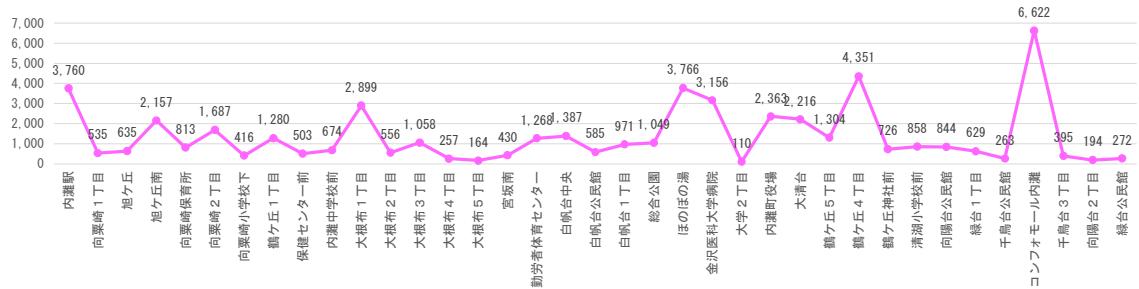
<運行事業者ヒアリングより（利用状況について）>

- 利用が多いルートで、どこからでも乗車がある。
- 午前中の利用が多く、全町の北部地域の利用者と比べて若い人の利用が多い（女性・60・70代）。また、ほのぼの湯に行く男性の利用もある。
- 白帆台に住んでいる高校生数名は、浅野川線内灘駅を下車して内灘駅16：50発の南部ルートには乗れないが、16：58向粟崎2丁目には間に合うことをコミュニティバスの運転手に教えてもらい、向粟崎2丁目から乗車している。
- 旭ヶ丘南は、金沢市内の三治整形外科への通院に利用されている。
- 鶴ヶ丘4・5丁目の利用は多いが、行きは南部ルート、帰りは全町ルートを利用している。

図表 南部ルート時間帯別1便あたり利用者数（令和元年度）



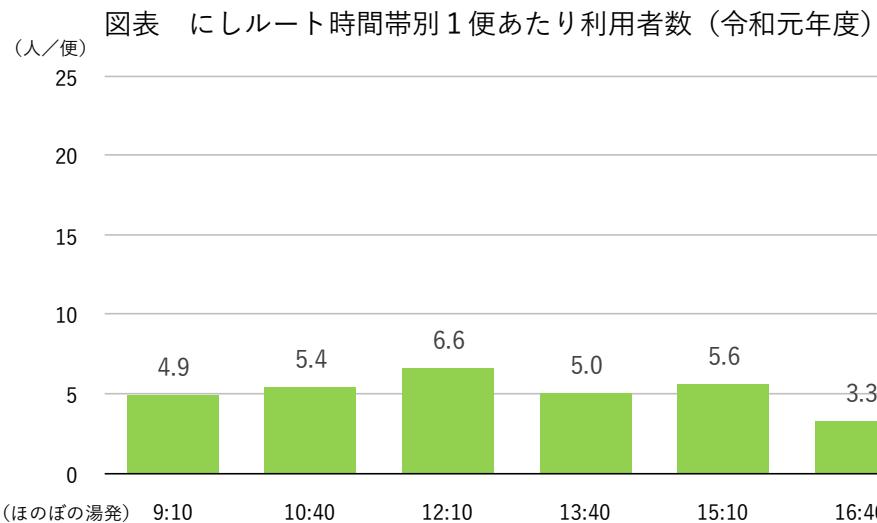
図表 南部ルートバス停別年間利用者数（令和元年度）



### ③-3 にしルート



- 時間帯別利用者数は、12：10便が最も多く6.6人/便、次いで15：10便が5.6人/便、10：40便が5.4人/便である。16：40便は、3.3人/便と最も少ない。
- バス停別利用者数は、「コンフォモール内灘」が最も多く2,322人、次いで「ほのぼの湯」が1,675人、「向陽台1丁目」が1,471人である。



図表 にしルートバス停別年間利用者数（令和元年度）

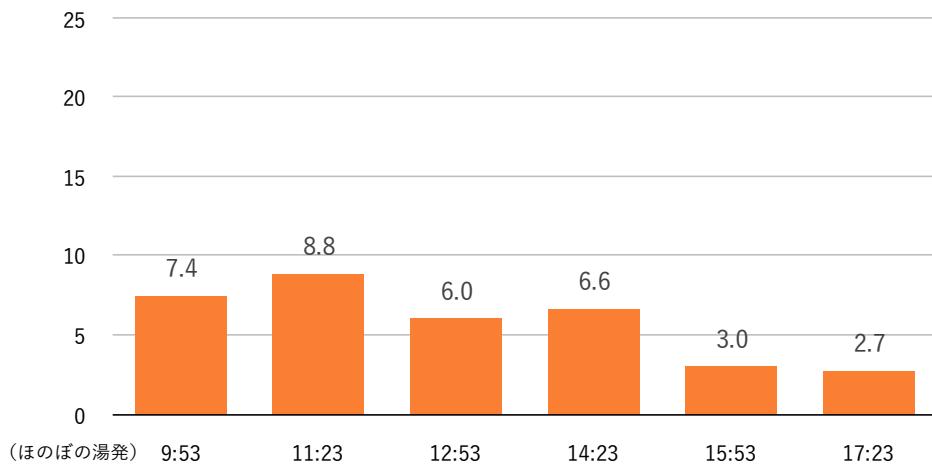


### ③-4 ひがしルート

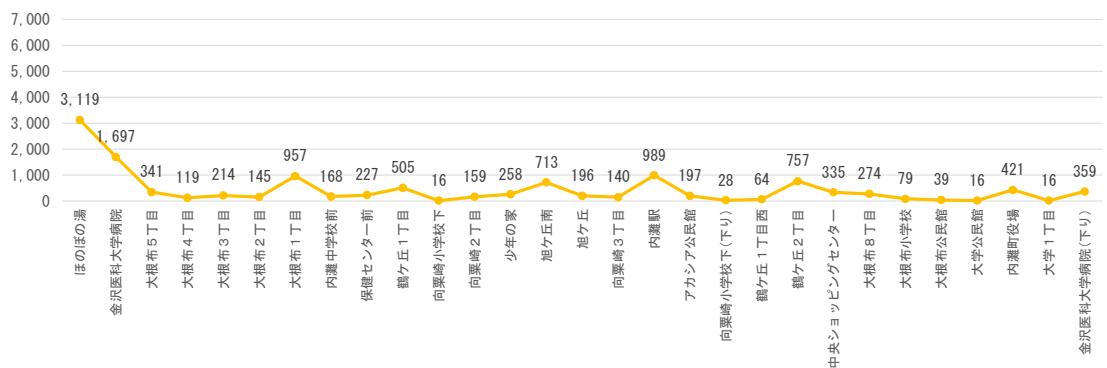


- 時間帯別利用者数は、11:23便が最も多く8.8人/便、次いで9:53便が7.4人/便、14:23便が6.6人/便である。17:23便は、2.7人/便と最も少ない。
- バス停別利用者数は、「ほのぼの湯」が最も多く3,119人、次いで「金沢医科大学病院」が1,697人、「内灘駅」が989人である。

図表 ひがしルート時間帯別1便あたり利用者数（令和元年度）  
(人/便)



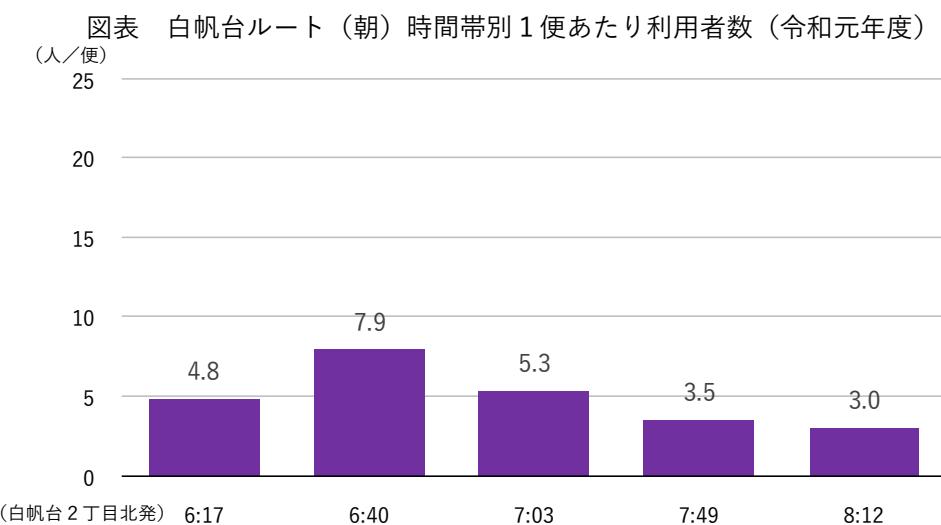
図表 ひがしルートバス停別年間利用者数（令和元年度）



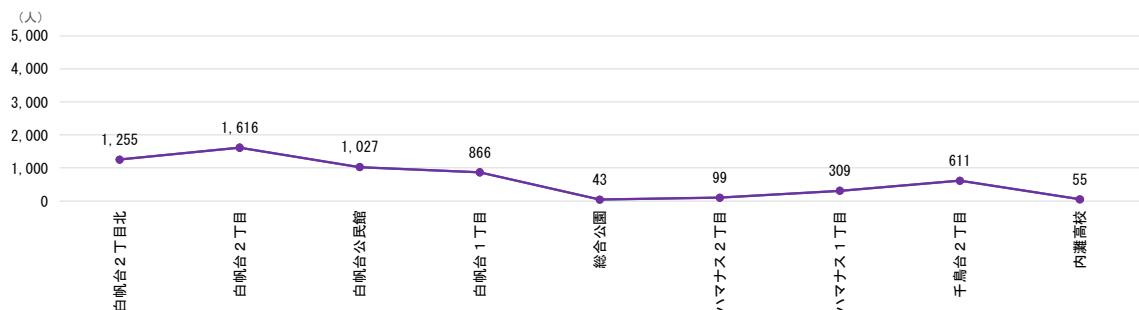
### ③-5 白帆台ルート（朝）



- 時間帯別利用者数は、6:40便が最も多く7.9人/便、次いで7:03便が5.3人/便、6:17便が4.8人/便である。8:12便は、3.0人/便と最も少ない。
- バス停別利用者数は、「白帆台2丁目」が最も多く1,616人、次いで「白帆台2丁目北」が1,255人、「白帆台公民館」が1,027人である。
- 白帆台ルートは学生の利用が多い。（運行事業者からヒアリングより）

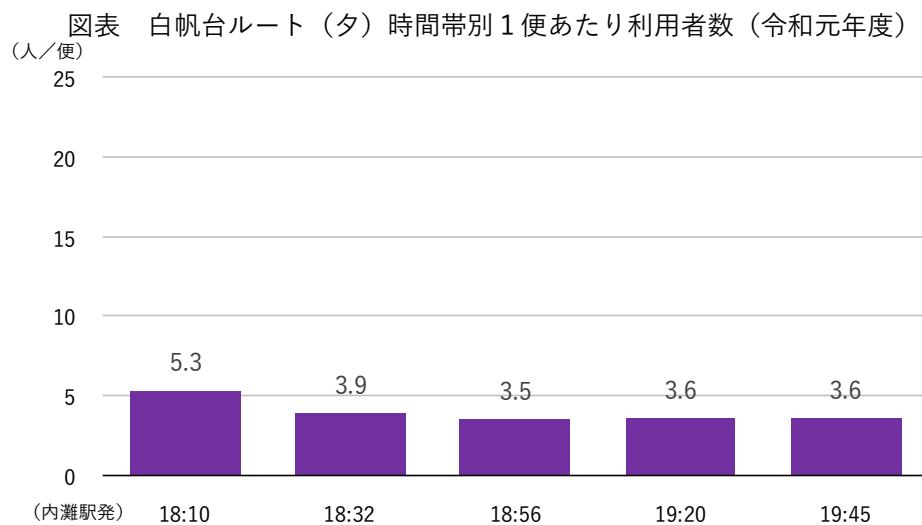


図表 白帆台ルート（朝）バス停別年間利用者数（令和元年度）

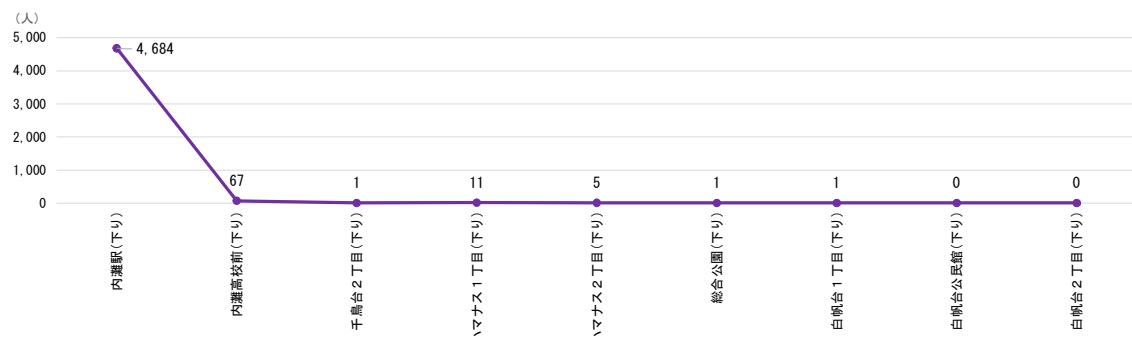


### ③-6 白帆台ルート（夕）

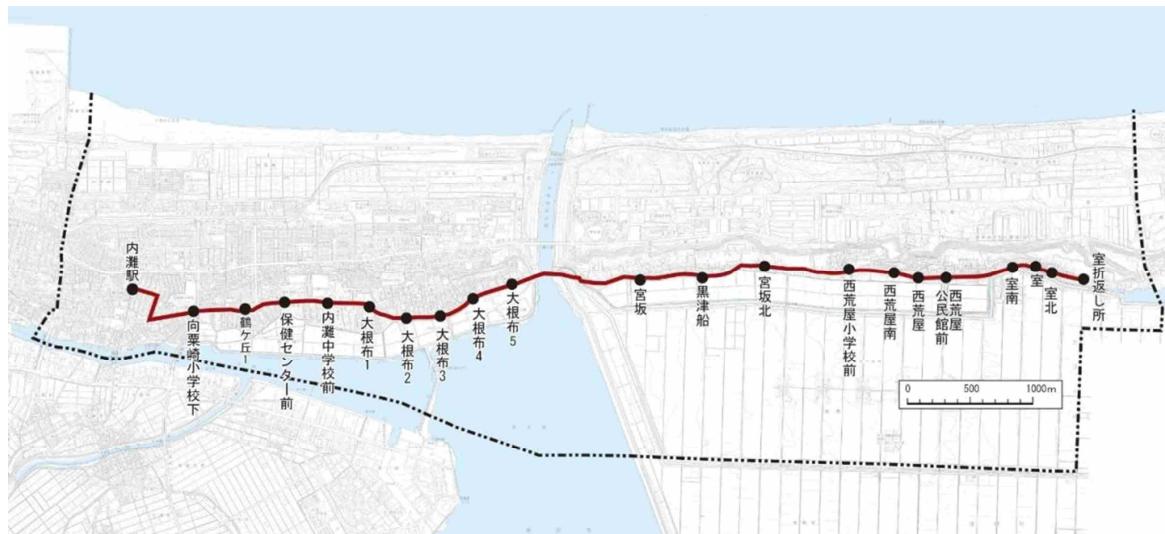
- ・時間帯別利用者数は、18:10 便が最も多く 5.3 人/便、次いで 18:32 便が 3.9 人/便、19:20 便が 3.6 人/便である。
- ・バス停別利用者数は、「内灘駅」が最も多く 4,684 人である。



図表 白帆台ルート（夕） バス停別年間利用者数（令和元年度）

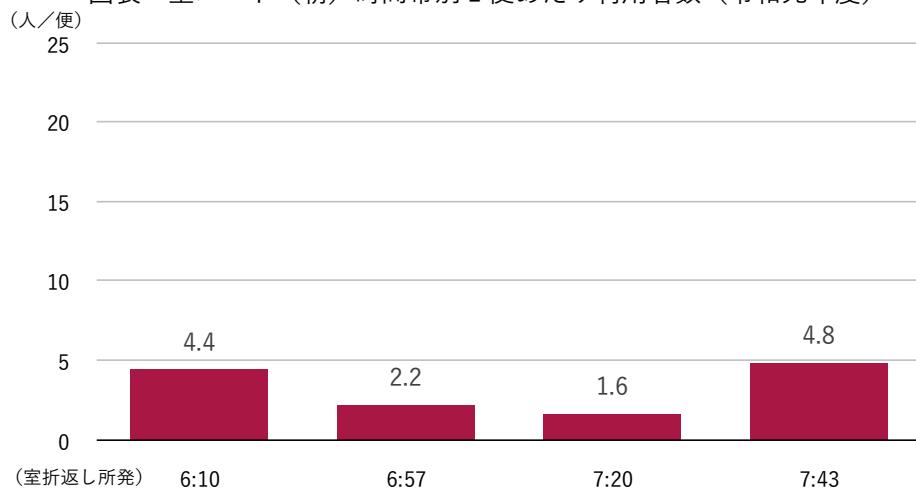


### ③-7 室ルート（朝）



- 時間帯別利用者数は、いずれの便も 5.0 人/便以下となっている。
- バス停別利用者数は、「宮坂」が最も多く 513 人、次いで「鶴ヶ丘 1 丁目」398 人、「大根布 1 丁目」が 301 人である。
- 室ルートは学生の利用が多い。（運行事業者からヒアリングより）

図表 室ルート（朝） 時間帯別 1 便あたり利用者数（令和元年度）

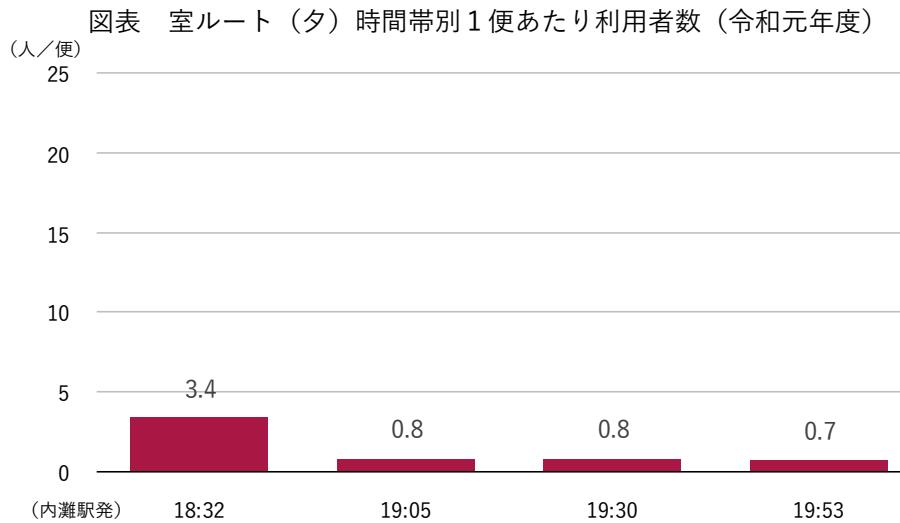


図表 室ルート（朝） バス停別年間利用者数（令和元年度）

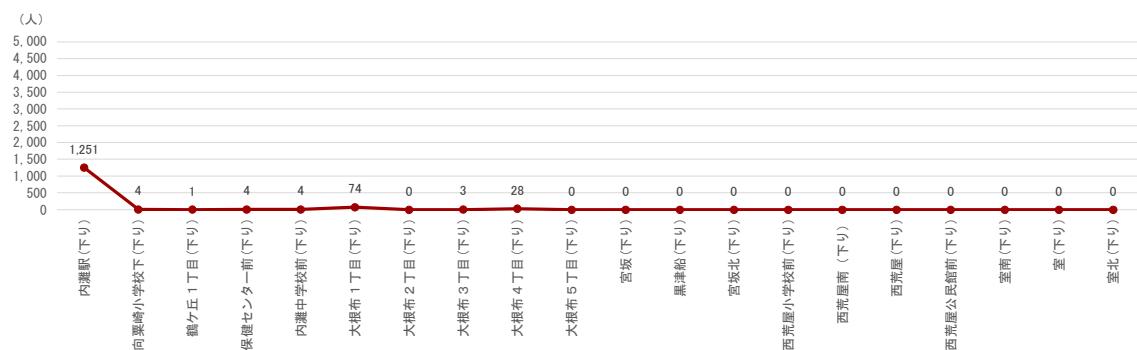


### ③-8 室ルート（夕）

- ・時間帯別利用者数は、いずれの便も 5.0 人/便以下となっている。
- ・バス停別利用者数は、「内灘駅」が最も多く 1,251 人である。



図表 室ルート（夕） バス停別年間利用者数（令和元年度）



#### ④ バス停別利用者数

- 最も乗車人数の多いバス停は、「コンフォモール内灘」14,980人であり、利用全体の12.2%を占める。2位は「内灘駅」(14,055人 11.5%)、3位は「ほのぼの湯」(11,957人 9.8%)、4位は「金沢医科大学病院」(8,184人 6.7%)、5位は「鶴ヶ丘4丁目」(5,332人 4.4%)となっており、上位5つのバス停で、利用全体の44.6%を占めている。

図表 年間バス停別利用者数（令和元年度）

順位	バス停名	乗客数(人)	割合	順位	バス停名	乗客数	割合
1	コンフォモール内灘	14,980	12.2%	40	保健センター前	748	0.6%
2	内灘駅	14,055	11.5%	41	向栗崎小学校下	732	0.6%
3	ほのぼの湯	11,957	9.8%	42	黒津船	689	0.6%
4	金沢医科大学病院	8,184	6.7%	43	千鳥台公民館	675	0.6%
5	鶴ヶ丘4丁目	5,332	4.4%	44	鶴ヶ丘中央公園	652	0.5%
6	内灘町役場	4,524	3.7%	45	室	639	0.5%
7	大根布1丁目	4,231	3.5%	46	大根布5丁目	624	0.5%
8	旭ヶ丘南	3,316	2.7%	47	宮坂	564	0.5%
9	大清台	2,650	2.2%	48	ハマナス1丁目	551	0.5%
10	鶴ヶ丘1丁目	2,566	2.1%	49	宮坂南	493	0.4%
11	白帆台1丁目	2,215	1.8%	50	西荒屋公民館前	474	0.4%
12	白帆台2丁目	2,070	1.7%	51	大根布4丁目	453	0.4%
13	向栗崎2丁目	1,975	1.6%	52	向陽台2丁目	449	0.4%
14	白帆台公民館	1,850	1.5%	53	宮坂北	427	0.3%
15	鶴ヶ丘5丁目	1,807	1.5%	54	鶴ヶ丘西公民館	400	0.3%
16	西荒屋小学校前	1,785	1.5%	55	室南	376	0.3%
17	白帆台2丁目北	1,762	1.4%	56	鶴ヶ丘北公民館	365	0.3%
18	総合公園	1,671	1.4%	57	ハマナス2丁目	343	0.3%
19	向陽台1丁目	1,471	1.2%	58	鶴ヶ丘中央ショッピングセンター	335	0.3%
20	清湖小学校前	1,427	1.2%	59	千鳥台1丁目	331	0.3%
21	労働者体育センター	1,421	1.2%	60	大根布公民館	311	0.3%
22	大根布3丁目	1,420	1.2%	61	大根布8丁目	274	0.2%
23	白帆台中央	1,387	1.1%	62	大根布小学校	263	0.2%
24	向陽台公民館	1,357	1.1%	63	少年の家	258	0.2%
25	旭ヶ丘	1,218	1.0%	64	内灘高校	237	0.2%
26	内灘中学校前	1,133	0.9%	65	文化会館	198	0.2%
27	向栗崎1丁目	1,016	0.8%	66	アカシア公民館	197	0.2%
28	鶴ヶ丘2丁目	995	0.8%	67	向栗崎4丁目	180	0.1%
29	鶴ヶ丘神社前	982	0.8%	68	内灘サンセットパーク	177	0.1%
30	千鳥台3丁目	937	0.8%	69	大学2丁目	152	0.1%
31	西荒屋	927	0.8%	70	向栗崎3丁目	140	0.1%
32	緑台2丁目	924	0.8%	71	鶴ヶ丘3丁目	123	0.1%
33	室北	874	0.7%	72	西荒屋南	90	0.1%
34	総合体育館	830	0.7%	73	鶴ヶ丘1丁目西	64	0.1%
35	千鳥台2丁目	820	0.7%	74	大学1丁目	58	0.0%
36	向栗崎保育所	813	0.7%	75	緑台1丁目南	52	0.0%
37	緑台公民館	771	0.6%	76	室折り返し所	44	0.0%
38	緑台1丁目	750	0.6%	77	大学公民館	16	0.0%
39	大根布2丁目	749	0.6%		合計	122,306	100.0%

## ⑤ 利用促進

- ・本町では、コミュニティバスの利用促進を図るため、町を代表するイベント「世界の凧の祭典」と「内灘町民夏まつり」の開催日に、コミュニティバスの運賃を無料にしており、両イベントの案内の際に周知している。
- ・運賃を無料にすることに伴い、利用者数は同月の同じ曜日と比べ1.1倍～1.8倍程度増加しており、利用促進につながっている。

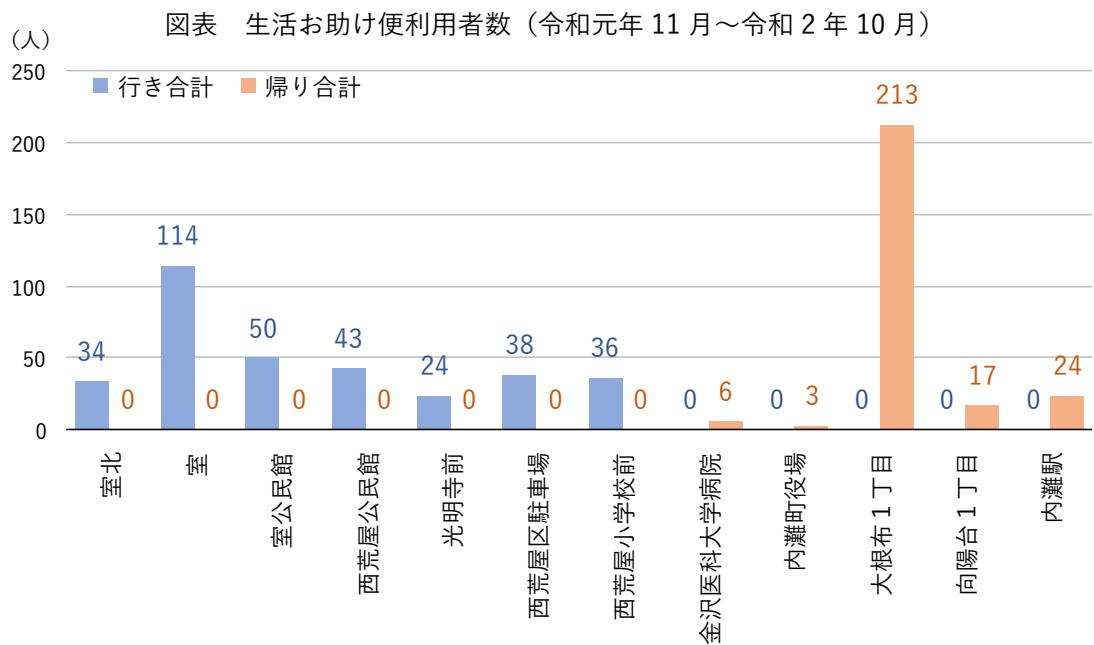
図表 コミュニティバス運賃無料日

	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
世界の凧の祭典	5/10（日）	5/8（日）	5/14（日）	5/13（日）	5/12（日）
内灘町民夏まつり	7/25（土）	7/23（土）	7/22（土）	7/28（土）	7/28（日）

#### (4) 西荒屋・室地区 生活お助け便



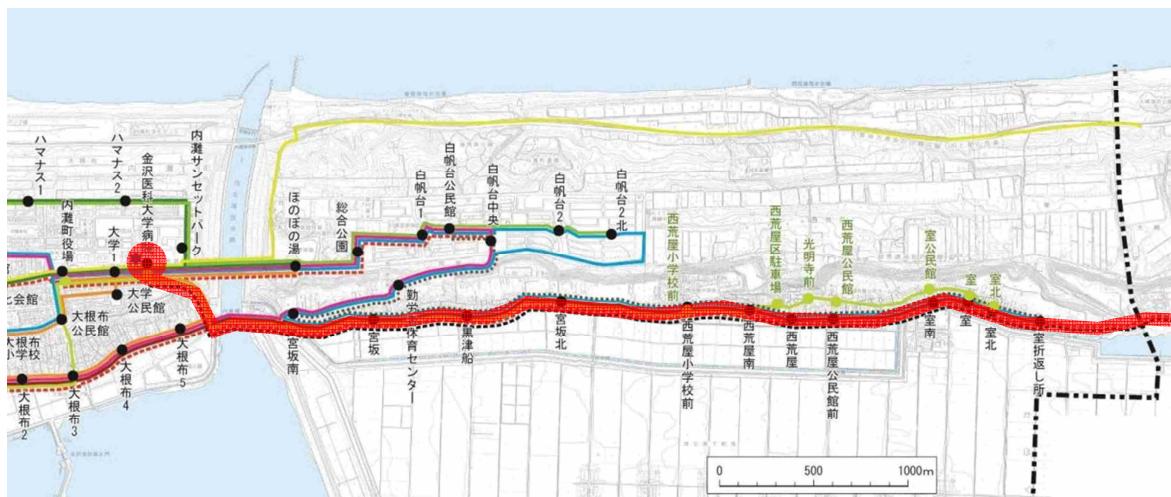
- 令和元年11月～令和3年3月まで運行予定の生活お助け便是、週3回（月・水・金）、1日2便（1往復）運行している。
- 行きの乗客数が最も多いバス停は、室の114人（R1年11月～R2年10月）である。
- 帰りの乗客数が最も多いバス停は、アルビス内灘店最寄のバス停である大根布1丁目の213人（R1年11月～R2年10月）である。



## (5) 病院バス

- 金沢医科大学病院が通院者を対象に、1日 25 便運行している。(運賃無料)
- 同病院と津幡駅、宝達駅を結ぶ 2 ルートを運行しているが、町内は室の停留所 1 箇所を除き通過している状況である。
- 1 便あたりの平均利用者数は、最も多い曜日で約 7 人（宝達駅行きの水曜日）であり、座席に余剰がある。

図表 病院バスルート図



図表 病院バス車両の定員及び客席数（人〔席〕）

車両タイプ	中型				小型			
定員（客席数）	55〔54〕	46〔45〕	45〔44〕	29〔28〕	29〔28〕			

図表 病院バス年間利用者数及び1便あたり利用者数

曜日	病院↔津幡駅				病院↔宝達駅			
	行き（病院着）		帰り（病院発）		行き（病院着）		帰り（病院発）	
	人／年	人／便	人／年	人／便	人／年	人／便	人／年	人／便
月	1,080	2.5	1,190	2.8	1,770	4.8	1,868	5.0
火	1,152	2.7	1,231	2.9	1,887	5.1	1,978	5.3
水	1,490	3.6	1,597	3.8	2,134	5.9	2,376	6.5
木	1,056	2.5	1,241	3.0	1,838	5.0	1,992	5.5
金	1,133	2.7	1,224	2.9	1,970	5.4	2,111	5.8
土	472	2.3	448	2.2	800	3.8	782	3.8

## (6) レンタサイクル

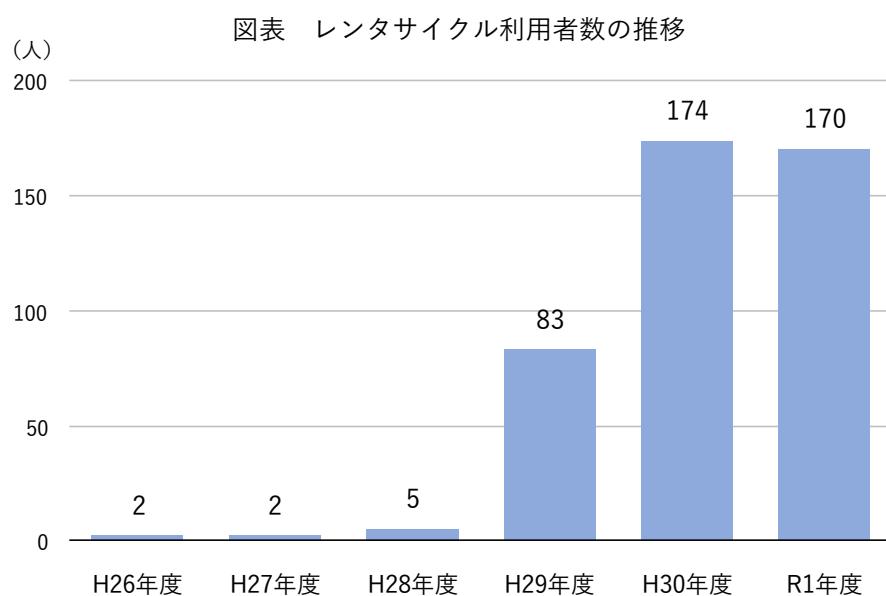
- 平成 29 年度から内灘駅前に内灘町観光案内所が設置され、内灘町観光協会会員や観光ボランティアガイドが常駐し、観光パンフレットの配布やレンタサイクルを行っている。(平成 26~28 年度は歴史民俗資料館「風と砂の館」でレンタサイクル事業を実施)
- 貸し出す自転車として、電動アシスト自転車を 6 台備えており、料金は 3 時間 500 円である。
- 20~40 代の利用が多く、県外や国外からの来訪者の利用も見られる。
- 利用者の行き先は、内灘海岸や河北潟が多い。
- 利用者数は、内灘町観光案内所で実施されてから大幅に増加している。
- 北陸鉄道浅野川線では、毎年 3 月 16 日~11 月 30 日の間、昼間の時間帯に無料で電車内へ自転車を持ち込むことができる。



内灘町観光案内所



電動アシスト自転車



# 浅野川線 サイクルトレイン 実施中

電車に自転車持込OK!!

◆ご利用になれる期間 **3月16日～11月30日** ※雨天は中止です。  
◆持ち込み料金 無料です(1人につき1台持ち込めます)  
◆ご利用になれる駅 北鉄金沢駅・内灘駅の2駅のみ  
◆ご利用になれる列車 月～金曜の(下り)北鉄金沢駅発9:01～15:24までの列車  
月～金曜の(上り)内灘駅発9:01～15:24までの列車  
土・日・祝日については始発から終電まですべての列車で、ご利用いただけます。  
◆ご利用になれる車両 進行方向に対し2両目に限ります。(1両目には、自転車は乗せられません。)

←進行方向

1両目 2両目 この車両をご利用ください。

●北鉄金沢駅・内灘駅では、改札が始まるまで待合室に自転車を入れないでください。  
●駅でお降りの際は、到着後ドアが開くまでそのままお待ちください。  
●団体乗車など、混み合う列車のときは、自転車持ち込みをお断りする場合がありますので、ご了承ください。  
●駅・車内でのトラブルが発生しても、当社では一切責任を負いませんので、お客様での自己管理をお願いします。  
●団体乗車のご利用は、事前にお問い合わせください。  
●危険ですので、車内での移動はしないでください。また、自転車が倒れないよう必ず手で支えてください。

イベント開催日などは、終日自転車持ち込みができないこともありますのでご了承願います。

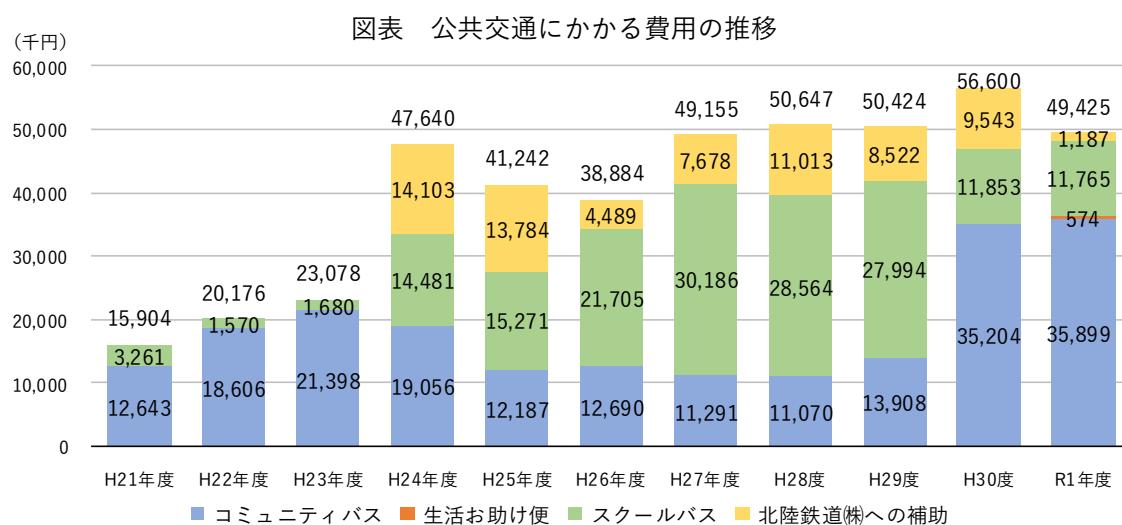
お願い

北陸鉄道

## 7. 地域公共交通にかかる町負担額

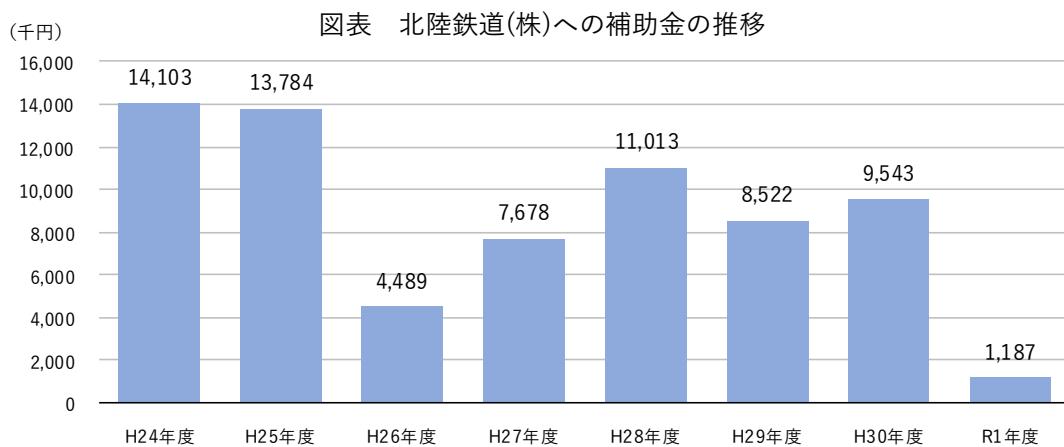
### (1) 全体

- 地域公共交通にかかる町負担額は、平成 27 年度以降、増加傾向にあったが、令和元年度は 4,942 万円に減少している。これは、令和元年度に予定していた浅野川線に対する北陸鉄道への補助（550 万円程度）を令和 2 年度に繰り越したことが要因である。
- 最も費用が高額であった平成 30 年度の公共交通にかかる経費は、5,660 万円であり、同年度一般会計歳出決算額 95 億 7,298 万円の 0.6% を占めている。



### (2) 北陸鉄道

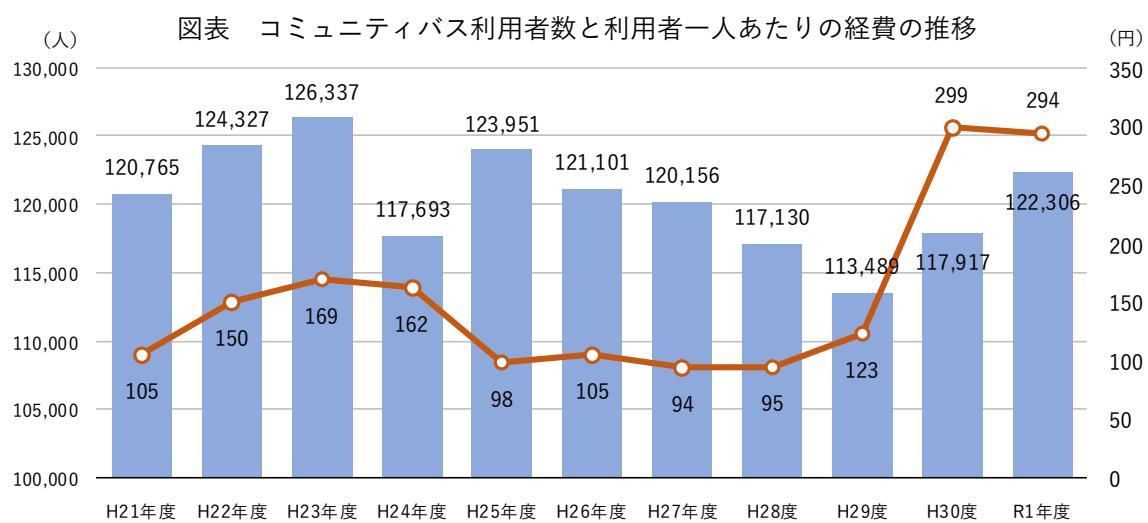
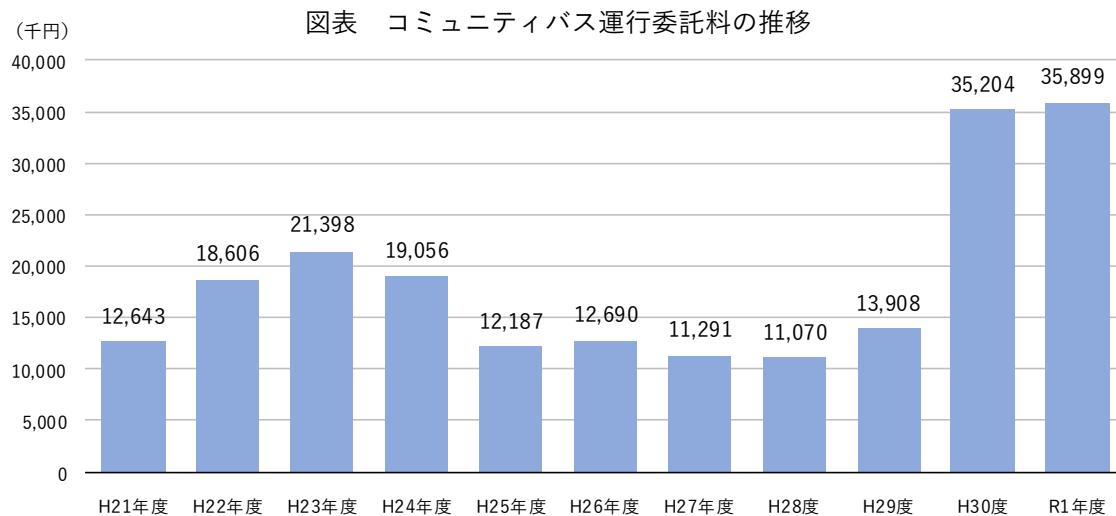
- 北陸鉄道(株)への補助（鉄道施設総合安全対策事業等）は、平成 26 年度に大幅に減少し、平成 26 年度以降は増加傾向にあったが、平成 28 年度以降は横ばいであった。令和元年度は、予定していた補助を令和 2 年度に繰り越したことにより、補助金額が大幅に増減少し、約 100 万円となった。今後は施設の老朽化等により費用が増加することが懸念される。



### (3) コミュニティバス

#### ① 運行委託料・利用者一人あたりの経費の推移

- 平成 30 年度のルート新設により、運行委託料（町負担額）は、平成 29 年度の約 1,300 万円から平成 30 年度には約 3,500 万円に増加した。
- 令和元年度の利用者一人あたりの経費は、294 円となっている。



## ② 収支率の推移

- ・運賃収入は、平成 29 年度と令和元年度を比較すると、新型コロナウイルスに係る外出自粛に伴い、2 月～3 月の利用が減少し、5.1% 減少している。
- ・令和元年度は、消費増税や燃料費の高騰により平成 30 年度より運行経費が増加している。
- ・収支率は、平成 29 年度 34.4%、平成 30 年度 25.7%、令和元年度 20.4% となり、運行経費における運送収入の割合が低下している。

図表 運賃収入と運行経費の推移（円）

項目	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
運賃	4,426,255	4,301,165	4,201,370
	2,354,000	2,130,000	2,479,000
		3,900,000	1,455,000
	380,000	304,000	262,000
	2,725,000	2,850,000	2,490,000
運送収入 計①	9,885,255	13,485,165	10,887,370
国補助金・町委託料等②	18,832,773	39,012,223	42,467,107
運行経費 計③ (①+②)	28,718,028	52,497,388	53,354,477
収支率 (①÷③)	34.4%	25.7%	20.4%

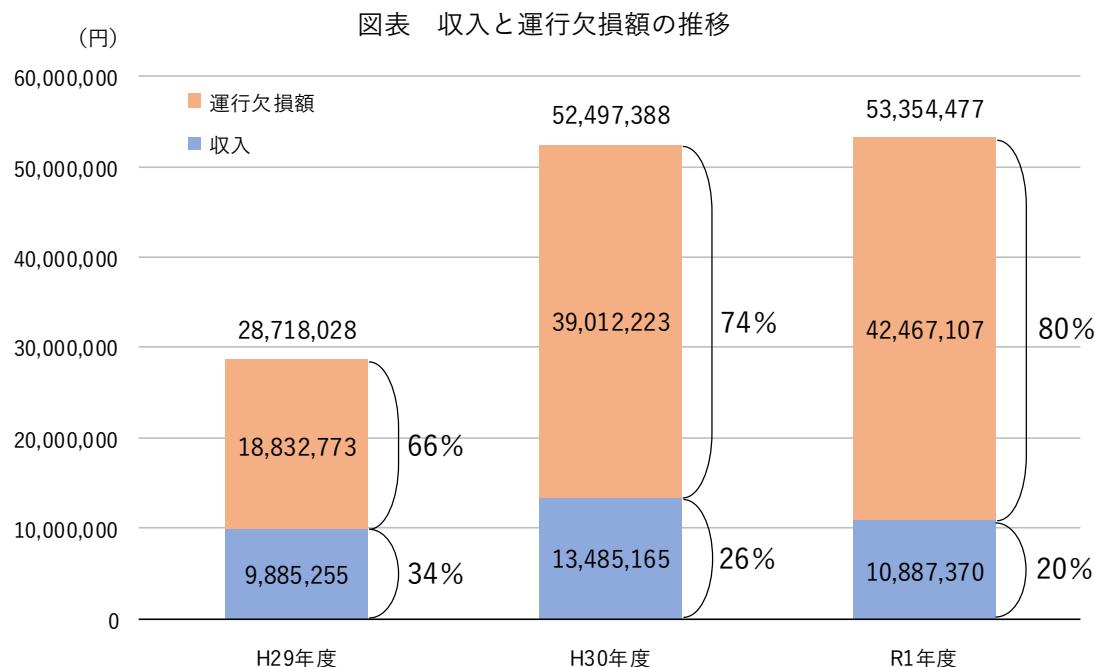
<参考>

燃料費単価の推移（円）

項目	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
燃料費単価（年間平均額）	106	117	120

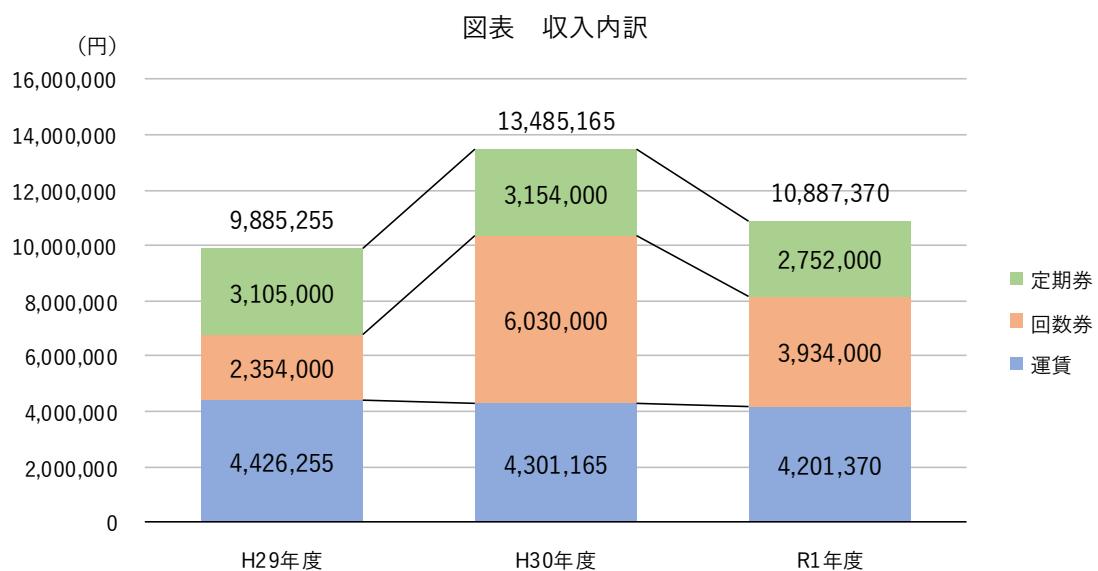
### ③ 年間運行経費

- 年間運行経費における運行欠損額の割合は、平成 29 年度は 66%、平成 30 年度は 74%、令和元年度は 80% であり、運送収入の割合が減少し、運行欠損額の割合が向上している。



### ④ 収入の内訳

- 運送収入は、平成 30 年度と令和元年度を比較すると、19.3% 減少している。利用者数が増加している中、運送収入が減少している要因の一つとしては、平成 30 年度に長寿祝券の対象年齢の変更によるコミュニティバス回数券の追加交付が考えられ、同年度のみ回数券の売上額が増大している。



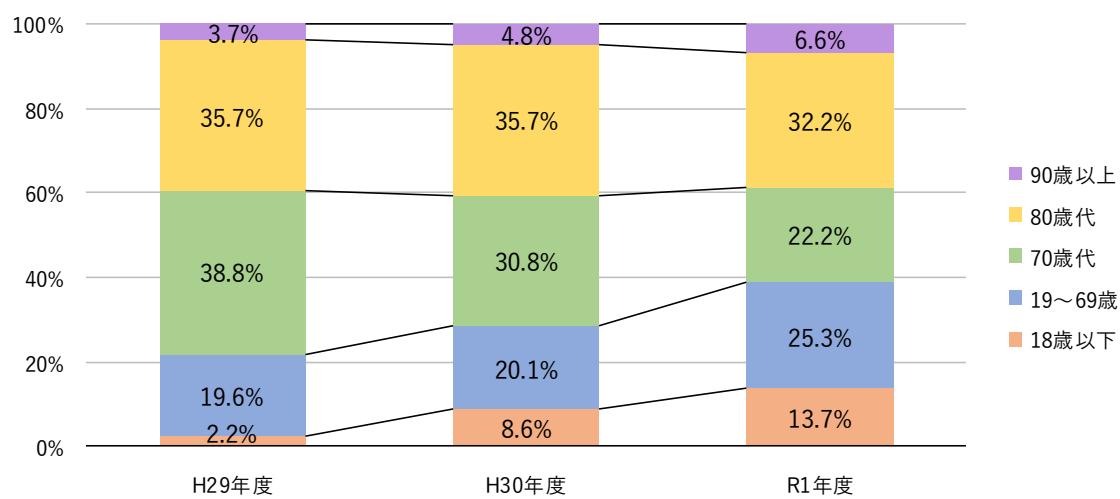
## ⑤ 定期券購入者の年齢

- 定期券購入者数の合計は平成 29 年度から令和元年度において減少している。
- 年齢別の購入者数を平成 30 年度と令和元年度で比較すると、18 歳以下と 19~69 歳が増加し、70 歳代、80 歳代の購入者が減少している。18 歳以下の定期券購入者は、白帆台が 8 人、千鳥台が 7 人、宮坂・西荒屋・室が 6 人増加している。

図表 定期券購入者の年齢（人）

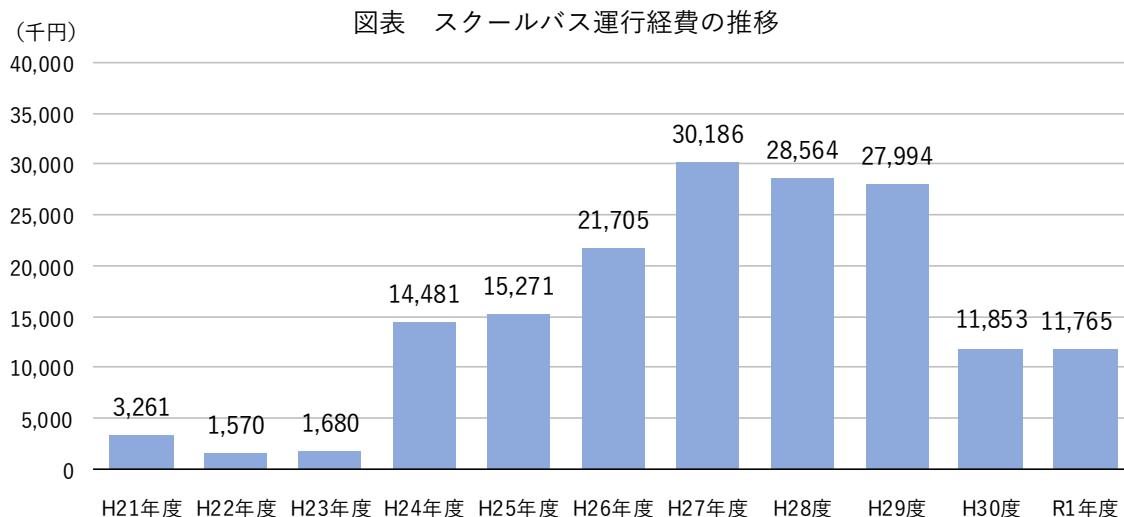
区分	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
18 歳以下	16	2.2%	62	8.6%	81	13.7%
宮坂・西荒屋・室	3		14		20	
大根布	0		2		3	
白帆台	13		41		49	
ハマナス	0		4		0	
千鳥台	0		1		8	
その他（向粟崎）	—		—		1	
19~69 歳	143	19.6%	145	20.1%	149	25.3%
70 歳代	284	38.8%	223	30.8%	131	22.2%
80 歳代	261	35.7%	258	35.7%	190	32.2%
90 歳以上	27	3.7%	35	4.8%	39	6.6%
合 計	731		723		590	

図表 定期券購入者の年齢構成の推移



#### (4) スクールバス

- スクールバスの運行経費は、平成 24 年度から平成 27 年度まで増加し、平成 29 年度までは約 3,000 万円程度であった。平成 30 年 4 月に白帆台小学校が開校し、大根布一宮坂・白帆台間の路線運行の必要がなくなったため、平成 30 年度以降は約 1,200 万円となっている。



#### (5) 西荒屋・室地区 生活お助け便

- 生活お助け便（令和元年 11 月～令和 3 年 3 月まで実証運行）の令和元年度の運行経費は、574,200 円であり、411 人に利用されている。利用者一人あたりの経費は、1,397 円である。

## 8. 利用者・運行事業者の意見

### (1) ヒアリング調査実施概要

地域公共交通の運行事業者や利用者等を対象に、地域公共交通の課題や改善したらよい点等についてヒアリング調査を実施した。

図表 ヒアリング実施概要

分類	対象者	公共交通の種類	ヒアリング実施日
運行事業者	北陸鉄道株式会社鉄道部	北陸鉄道浅野川線	令和2年9月8日
	北鉄金沢バス株式会社	路線バス(鶴ヶ丘住宅線 線)	令和2年9月10日
	日本海観光バス株式会社	コミュニティバス	令和2年9月17日
	株式会社大学タクシー	タクシー	令和2年9月8日
主要施設	ほのぼの湯	コミュニティバス	令和2年9月11日
	コンフォモール内灘 (マックスバリュ)	コミュニティバス	令和2年9月1日
利用者	シニアクラブ	コミュニティバス	各地区代表へヒア リングシートを配 布
	女性協議会	コミュニティバス	
	ほのぼの湯利用者	コミュニティバス	令和2年9月11日
	内灘町福祉課	地域公共交通全般	令和2年9月17日

## (2) 運行事業者ヒアリング結果

### ① 北陸鉄道浅野川線（北陸鉄道株式会社・鉄道部）

#### ◆利用促進のために取組について

- ダイヤ改正を行う際には、IRいしかわ鉄道株式会社や内灘町に情報提供し、接続の調整を行っている。また、IRいしかわ鉄道のダイヤ改正時には情報提供を受け、ダイヤを調整する場合もある。
- 金沢市内の浅野川線の駅名を全て町会名とすることで、沿線の町会を中心に、自分達の鉄道（マイレール）という意識の醸成を図っている。
- 平成18年から沿線の町会に利用を呼び掛け、平成23年には、北陸鉄道石川線と合同で利用促進協議会を立ち上げた。各町会での会合や行事等での団体利用につながっている。

#### ◆課題について

- 内灘町は公共交通に恵まれているが、地域住民には理解されていないと感じる。公共交通の魅力を発信することが必要である。
- 内灘駅の待合室が狭く、利用者には不便をかけている。また、駅前ロータリーも手狭であり、車同士の事故もあった。

【朝のラッシュ時の様子】



屋外まで改札待ちの行列



バスと一般車の動線が交錯



送迎車による渋滞が発生

### ② 路線バス鶴ヶ丘住宅線（北鉄金沢バス株式会社）

#### ◆改善したらよい点

- 内灘駅と白帆台を結ぶ便が、現状、平日の朝夕計9便であるが、白帆台人口の増加を勘案し、便数の増加が望ましい。
- 現状、全ての便が浅野川線と接続するダイヤとなっているが、利用実態に応じた効率的なダイヤ設定が必要である。
- 内灘町（内灘駅）から金沢市内（県庁・県立中央病院・金沢西高校エリア）への延伸を望む利用者の声がある。

### ③ コミュニティバス（日本海観光バス株式会社）

---

#### ◆改善したらよい点（全町ルート）

- 1便あたりの所要時間が長い。これに伴い便数は増やせず、運転手への負担も大きい。
- 利用者には、乗り換えに対して抵抗があると推測する。

#### ◆改善したらよい点（南部ルート）

- 最終便（内灘駅 16：50 発）は利用が少ないため、夕方の通勤通学ライナーに切り替えてはどうか。

#### ◆改善したらよい点（にしルート、ひがしルート）

- 他のルートと重複しているところがあり、利用者からは分かりにくいとの声がある。
- 起点であるほのぼの湯でルート名を切り替える（にし↔ひがし）と、利用者は混乱する。起点を役場や内灘駅に変更するなど検討してはどうか。
- 利用状況を鑑み、にし・ひがしルートを廃止し、南部ルートを30分間隔に増便した方が、利便性が向上するのではないか。

#### ◆改善したらよい点（通勤通学ライナー）

- 夕方の室ルート（内灘駅発 19：30、19：53）は、利用が極端に少ないため、廃止してはどうか。
- 日中循環バスのいずれか最終便を廃止し、夕方の早い時間帯の高校生をターゲットに、通勤通学ライナーの運行時刻を早めてはどうか。
- 室ルートの最終便を、金沢医科大学病院や役場経由にしてはどうか。

#### ◆改善したらよい点（全体を通して）

- 緑台公民館が移転したので、「緑台公民館」バス停の名称を変更するか、移設してはどうか。
- 交差点や横断歩道、カーブに近いなど、危険なバス停を見直してはどうか。
- ダイヤに影響がなければ、安全に運転できる運行ルートへの変更を検討してはどうか。
- 内灘駅で運転手がトイレ休憩をとれるよう、ダイヤに余裕を持たせてほしい。
- イオンモールかほくに行きたいとの利用者からの声がある。
- 隣接するかほく市大崎の住民がほのぼの湯に、金沢市粟崎の住民がコンフォモール内灘に行きたいとの声がある。
- 利用が少ないバス停については、移設や統廃合等を検討してはどうか。

#### ◆運転手不足について

- 現状、1日の運行に際し、車両1台あたりを運転手2～3人が担い、合計6～8人の運転手が乗務する体制である。平均年齢65歳の運転手10人の人材では、勤務シフトを組むことに苦慮しており、運転手不足が深刻である。

#### **④ タクシー（株式会社大学タクシー）**

---

##### ◆利用状況について

- 利用者は、女性または高齢者が多い。
- 昼過ぎまでは、金沢医科大学病院や金沢市内の病院へ通院する利用が多い。
- 夕方から夜間は、男性が飲食店に出かける際に利用することが多い。

##### ◆改善したらよい点

- 住宅地内の細い道では、車両のすれ違いが大変であるため、大根布小学校の前などでは歩道や自転車道等を確保してはどうか。
- 

### **(3) 主要施設ヒアリング結果**

#### **① ほのぼの湯**

---

##### ◆施設利用者のコミュニティバス利用状況について

- コミュニティバスを利用している入浴客は、全体の1割に満たない程度である。
- コミュニティバスを利用している入浴客は、北部地域の方が多い印象である。

##### ◆改善したらよい点

- コミュニティバスの動線と自家用車の駐車の動線が輻輳しており危険である。
- コミュニティバスの運転手の中に、厳しい言動の人がいるという意見がある。

##### ◆その他

- コンフォモールに行きたいという人にはダイヤを教えている。
- 

#### **② コンフォモール内灘(マックスバリュ)**

---

##### ◆施設利用者のコミュニティバス利用状況

- 午前9時すぎに高齢者の来店が集中する。コミュニティバスで来店したと思われる。
- 買い物後は、帰りのコミュニティバスの便まで時間を持て余している様子である。

##### ◆改善したらよい点

- 食品スーパーでの買い物は、1時間以内、早い方は30分程度で終わるため、コミュニティバスの運行間隔は短い方がよいと考える。
  - コミュニティバスで通勤しているスタッフがいるが、仕事後の夜の時間帯の便がない。
  - 運行経路が商業施設につながり、買い物の移動手段の選択肢に入ることや、自家用車より経済的な手段であることを、もっとアピールしてはどうか。
-

## (4) 利用者ヒアリング結果

### ① シニアクラブ

---

#### ◆コミュニティバスの利用者層

- 60歳以上の女性が多く、買い物やほのぼの湯への入浴目的の利用が多い。

#### ◆コミュニティバスの利用で困っていること

- 時刻表が分かりにくい。
- バス停にベンチを設置してほしい。
- 運行頻度を上げてほしい。

#### ◆コミュニティバスにもっと乗っていただくために改善したらよい点

- 運転免許証を返納した方が、コミュニティバスの次の利用者となる。
- ルートを分かりやすくすること。
- 便利であることをもっと知ってもらうこと。

#### ◆効果的な周知方法

- 回覧板での案内。
  - クラブ等の集会や公民館などの行事にて説明会を開催し、その後は口コミで伝えてもらうとよい。
-

## ② 女性協議会

---

### ◆コミュニティバスの利用者層

- 60歳以上の女性が多く、買い物やほのぼの湯利用、金沢医科大学病院への通院目的の利用が多い。

### ◆コミュニティバスの利用で困っていること

- 運転が荒い。
- 別のルートに間違って乗車してしまう人がいる。
- 運行頻度を上げてほしい。

### ◆コミュニティバスにもっと乗っていただくために改善したらよい点

- 運転免許証を返納した方や75歳前後の方が、コミュニティバスの次の利用者となる。
- 全町ルート以外も白帆台2丁目まで運行してほしい。
- 何回か乗車したら次の運賃が無料、または高齢者（75歳以上）の運賃を無料とする。
- 学生など、まだ自家用車を取得する前の方を対象に、公共交通の利用促進を図る。
- 試験的に、1便の所要時間が短く、バス停を増設したルートを運行してはどうか。
- 記念日に家族フリーパスを贈呈するなどイベントでの活用や、「内灘観光地巡り」を観光ボランティアと一緒に開催する。

### ◆効果的な周知方法

- 町会や各種団体における役員会・委員会、シニアクラブのサロンなどが、情報が伝わりやすいのではないか。
- 別ルートや他の公共交通機関との乗り継ぎについて、分かりやすい情報提供があるとよい。
- 町の広報紙に掲載するより、回覧板や公民館の入口に大きな文字で掲示した方が効果的ではないか。

---

## ③ ほのぼの湯利用者

---

### ◆施設利用者のコミュニティバス利用状況

- ほとんどの入浴客が、自家用車で来館している。

### ◆今後のコミュニティバス利用の有無

- 自家用車を運転できなくなったら、コミュニティバスを利用したい。

## ④ 内灘町福祉課

---

### ◆高齢者の移動状況

- ・ 本町は自動車がないと不便なので、自家用車を利用している方が多いのではないか。
- ・ 各地区公民館では様々な教室を開催しており、徒歩で通う方は多いのではないか。
- ・ 本町は、介護認定率は低く抑えられており、認定者も比較的軽度の方が多いので、元気な高齢者が多いのではないか。

### ◆改善点

- ・ ほのぼの湯でも定期券を買えるようにしてはどうか。役場まで買いに来るのは大変。
- ・ 障がい者と介助者、または介助者だけでもコミュニティバスの運賃を無料にしてほしいとの要望がある。
- ・ 北部地域の生活圏は、南部地域ではなく隣接するかほく市の可能性もある。かほく市や金沢市粟崎地区など、近隣他市町との連携も必要ではないか。
- ・ 高齢者は、町内全体の交通網よりも自分の住む地域の時刻表の方が分かりやすい。情報の文字は大きい方がよい。
- ・ 今後、1年で100人～200人単位で運転免許証自主返納者が増えると思われる。返納の際の公共交通機関の周知が重要になってくるのではないか。

---

## (5) 町へ直接寄せられたご意見

平成30年4月のコミュニティバスルート改編の前後で、それぞれ町に寄せられたご意見を以下に示す。

---

### ◆平成29年度までに寄せられたご意見（平成30年4月のルート改編で対応済）

- ・ 最寄りの旭ヶ丘バス停まで距離があるため、少年の家の前にコミュニティバス停留所設置を要望する。（向粟崎地区）
- ・ 住民（高齢者）がバス路線の不便さを感じており、ハマナス～内灘高校前～千鳥台1丁目～緑台～内灘駅を運行するコミュニティバス路線の新設を要望する。（千鳥台）
- ・ 大学2丁目地区における最寄りのバス停は役場前と遠いため、大学公民館前にコミュニティバス停留所の設置を要望する。（大学2丁目）
- ・ 白帆台2丁目住民の増加に伴い、コミュニティバスの2丁目延伸及び停留所の設置を要望する。（白帆台）

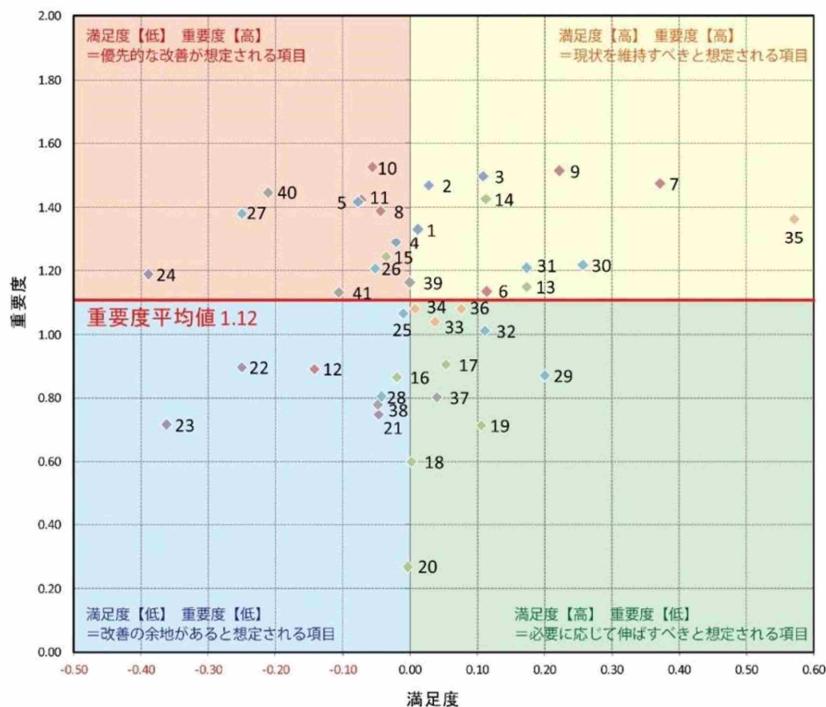
### ◆平成30年度以降に寄せられたご意見

- ・ 朝の通勤通学ライナーができたことで、金沢医科大学病院に午前9時頃に着くコミュニティバスの便が無くなった。
- ・ にし・ひがしルートは、同じ車両が交互に運行するため分かりにくい。
- ・ コミュニティバス全町ルートが1周110分と長く、1日5便と少なくなったため不便になった。

## 9. 町民アンケートの公共交通の満足度

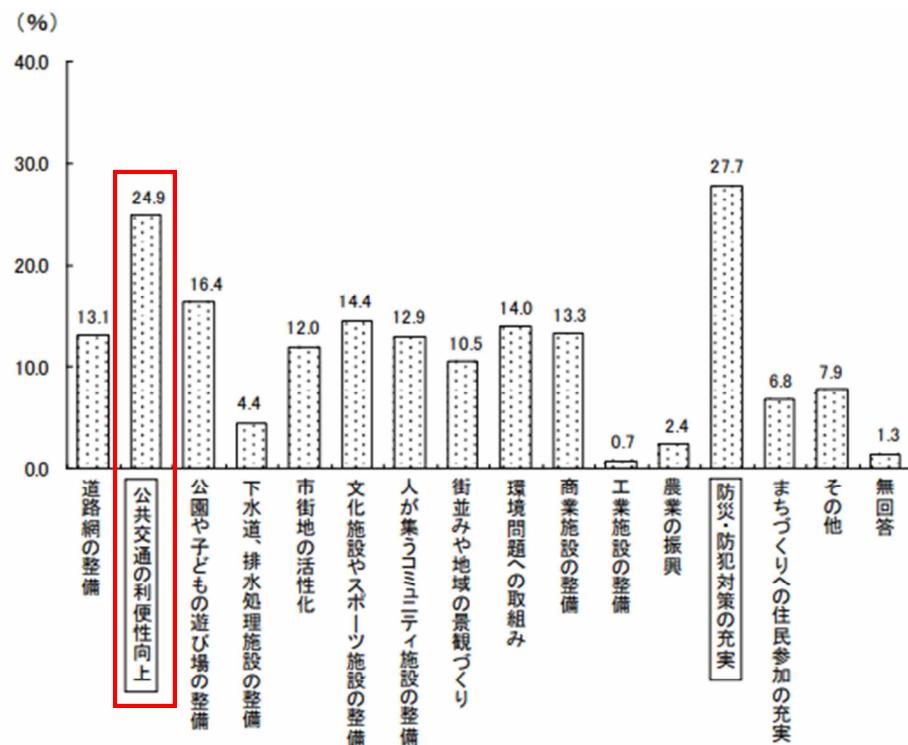
- 本町の公共交通の評価として、公共交通について満足度が低く、利便性向上が望まれている。特に北部地域において求められている。新成人への「将来に向け内灘町がどんなまちづくりに力を入れたらよいか」という質問に対しても、「公共交通機関の充実」が最も多く約3割を占めている。若い世代を含めた住民が満足して住み続けられるよう公共交通の利便性向上が強く求められている。

図表 現状の施策に対する満足度と今後の重要度  
(第五次内灘町総合計画 町民アンケート調査結果 H26実施)

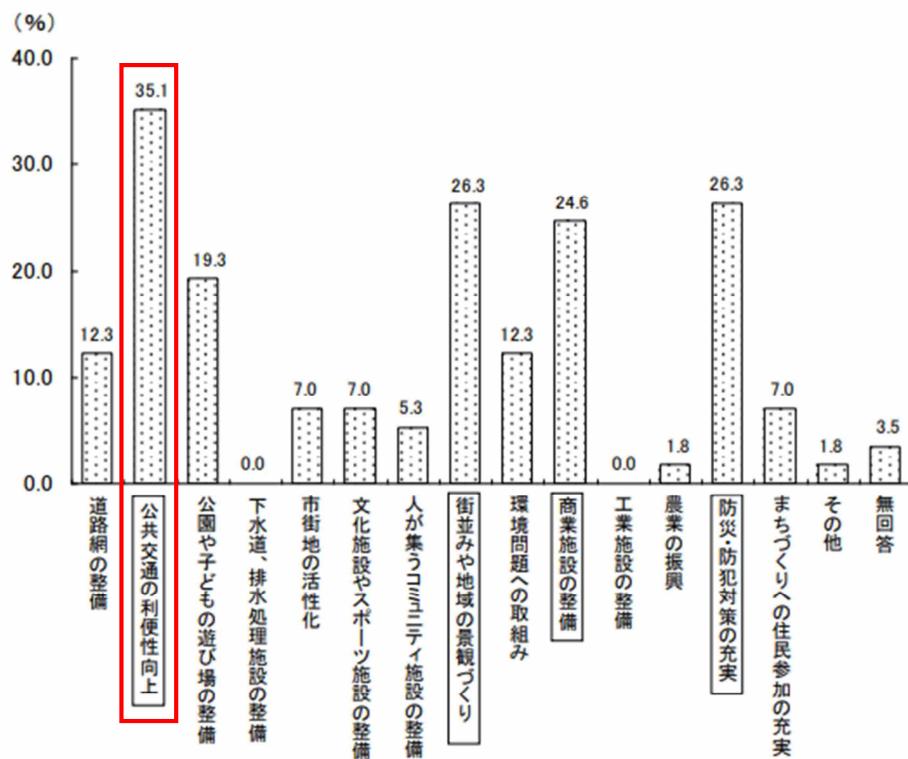


満足度が低く、重要度が高く、優先的な改善が想定される項目	
【 福祉 】	4.障がい者を支援する施設や取組 5.国民健康保険や介護保険制度などの社会保障内容の充実に向けた取組
【 医療・安全 】	8.事故を防止するための交通安全環境の整備や取組 10.地震や水害などに備えた防災施設や取組 11.治安・犯罪防止のための施設や取組
【 教育 】	15.青少年の健全な育成を図る制度や取組
【 産業 】	24.働く場所の提供など就労機会の促進
【 都市基盤 】	26.海岸や河川の整備、保全 27.利用しやすい電車やバスなどの公共交通環境の整備、維持
【住民参加・行財政】	39.行政サービスや職員の対応 40.無駄が少なく効率的な財政運営 41.周辺市町等と連携した行政サービスの提供

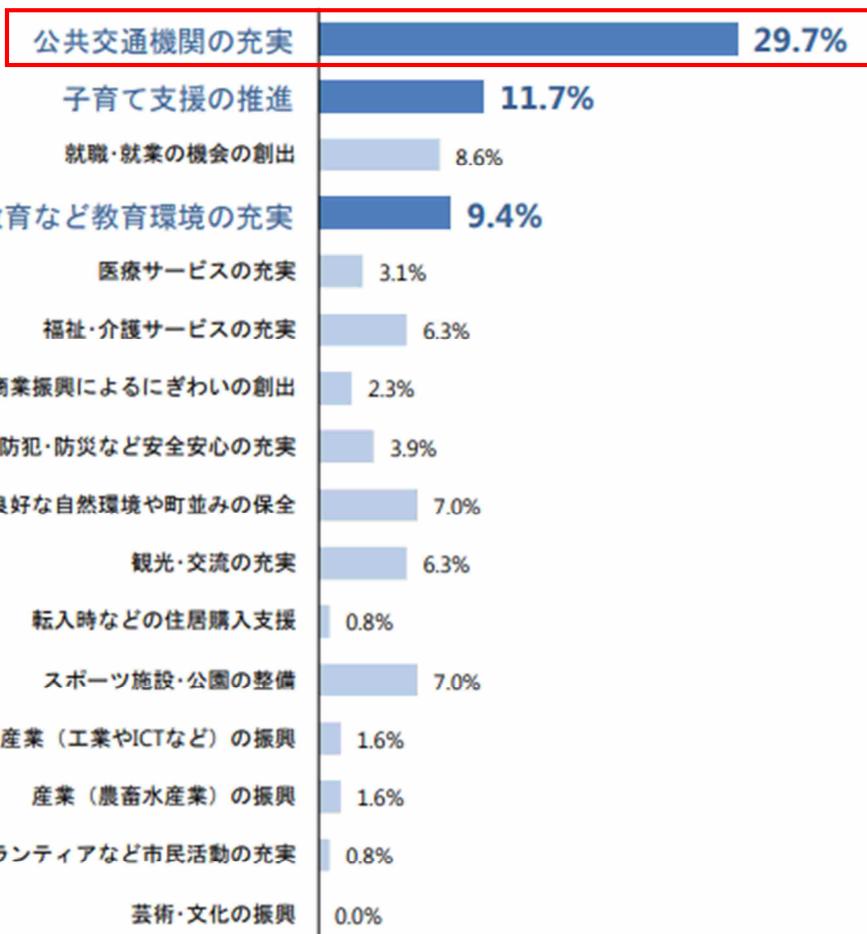
図表 居住地区において特に力をいれてほしいこと（南部地区）  
 (内灘町都市計画マスターplan アンケート調査結果 H26 実施)



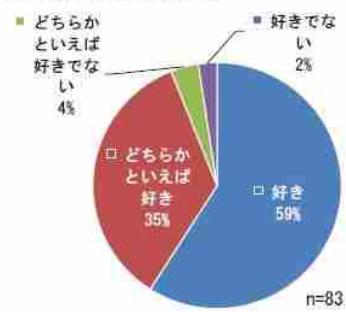
図表 居住地区において特に力をいれてほしいこと（北部地区）  
 (内灘町都市計画マスターplan アンケート調査結果 H26 実施)



図表 将来に向け内灘町がどんなまちづくりに力を入れたらよいか  
(内灘町人口ビジョン 新成人アンケート調査結果 R1 年度実施)



問2. 内灘町が好きですか



問3. 内灘町の住み心地はどうですか



問4. 将来、内灘町に住みたいですか



『好きでない理由』

- 交通が不便
- 良い思い出がない

『住みにくい理由』

- 交通が不便（バス・電車少ない、車必要）
- 白帆台が交通不便、店少ない
- 不便

『住みたくない理由』

- 金沢市内に行きたい
- 都会に出たい（他のところに行きたい）
- アクセスが悪い（車が必要）
- 好きではない
- 人がいない

## IV. 地域公共交通の問題点・課題

区分	問題点	路線名など	課題
利用環境	交通結節点である内灘駅の安全性や利便性に課題がある。	内灘駅	<p>駅前ロータリーが狭く、バスと一般車の動線や回転スペースが交錯しているため、朝のラッシュ時や夕方の送迎時に混雑するほか、車両間の接触事故も発生している状況であり、ロータリー内の安全性の向上が課題である。</p> <p>駅構内の待合所が狭く、朝のラッシュ時には駅舎の屋外まで改札待ちの行列ができるため、利用者の待機環境の改善が課題である。また、利用者の行列がバスや一般車の動線と近接することから、安全の確保が課題である。</p>
交通機関の連携・役割分担	コミュニティバスが路線バスと重複している。	白帆台ルート 鶴ヶ丘住宅線	白帆台ルート（平成30年4月運行開始）の起終点や運行時刻が路線バス（鶴ヶ丘住宅線）と重複しており、鶴ヶ丘住宅線の利用が平成30年度以降減少していることから、競合が想定されるため、路線の分担や効率化の検討が必要である。
	北部地域における交通サービスの利便性・効率に課題がある。	全町ルート 生活お助け便 病院バス	北部地域（宮坂、西荒屋、室）では、路線バスとコミュニティバスの便数が南部地域と比べ少ない。また、同地域を金沢医科大学病院と町外（津幡駅、宝達駅）を結ぶ病院バスが1日25便運行しているが、室の1箇所のみで停車している状況である。病院バスの平均7人／便程の利用状況を鑑み、地域住民の同病院までの移動ニーズに対し、連携や役割分担の可能性を検討する必要がある。
		全町ルート 生活お助け便	北部地域（西荒屋、室）では、日中はコミュニティバス全町ルートのみ運行しているが、1周の所要時間が長く不便な状況である。対応策として現在実証運行している「西荒屋・室地区 生活お助け便」を含め、同地域における路線の再編や効率化が必要である。
コミュニティバスの再編・運行の持続	重複して運行する日中循環バスが複雑で分かりにくく、効率化に課題がある。	全町ルート 南部ルート にしルート ひがしルート	<p>日中循環バスは計4ルートが重複して運行しており、高齢者が中心の利用者にとって複雑で分かりにくい状況であるため、分かりやすいルートの設定と効率化が課題である。</p> <p>循環バスであるため1周の所要時間が長く、また、往路と復路で所要時間が大きく異なるバス停であることから、路線の再編や効率化、利便性の向上が課題である。</p> <p>日中循環バスの運行経路が南部地域に集中しており、異なるルートが重複して運行するなど、地区によってバスの運行回数に差が見られる状況であるため、路線の再編や効率化が必要である。</p>
	時間帯や場所によって極端に利用の少ないルートやバス停がある。	白帆台ルート 室ルート	夕方の室ルートは2便目以降の利用が極端に少ない状況であることから、高校生を中心とした利用者の帰宅時間帯と運行時間帯が合致していないことが想定されるため、路線の再編や効率化が必要である。
	運行委託料が増加しており、町の財政を圧迫している。	一	平成30年度のルート改編（1台増車、4ルート新設）によって、町の財政負担がそれまでの約2.5倍に増加している状況であり、持続可能な交通サービスの提供のため、事業費の抑制が必要である。
	バス停名が分かりにくい。	一	コミュニティバスのバス停が、路線バスのものや道路向かい側のものと名称が統一されておらず、利用者にとって分かりにくい状況であるため、改善が必要である。
	運転手不足に伴い、ルートやダイヤの設定に制約が生じる可能性がある。	一	<p>運転手の言動（口調が強い、運転が荒い等）に対する苦情が寄せられており、利用促進を図るうえで人材育成が必要である。</p> <p>車両1台につき運転手2人体制で運行しているものの、限られた人数の中で勤務調整に苦慮しており、人員の確保や運行ダイヤの調整を検討する必要がある。</p> <p>運転手の高齢化（平均年齢65歳）が進んでおり、運転手の確保が必要である。</p>
	町内における各種交通サービスの情報を有機的に提供できており、分かりにくい。	内灘駅 金沢医科大学病院 コミュニティバス	<p>内灘駅は、鉄道や路線バス、コミュニティバスの交通結節点であるにも関わらず、利用可能な交通手段の種類や乗り継ぎ情報など総合的な情報提供が行われていない。また、各交通手段の情報が別々の場所に掲示されている状況であるため、利便性の高い情報発信を検討する必要がある。</p> <p>金沢医科大学病院のバス停は、路線バスとコミュニティバスの交通結節点であるものの、利用可能な交通手段の種類など総合的な情報提供が行われていない状況であるため、利便性の高い情報発信を検討する必要がある。</p> <p>コミュニティバスのバス停は、片面に異なる2ルートの時刻表が掲載されているものや、両面に掲載しているものがあり、分かりにくい状況であるため、利便性の高い情報発信を検討する必要がある。</p>
まちづくりとの連携	まちづくり方針（マスタープランなど）や地域の実情に即した交通サービスを提供する必要がある。	一	<p>&lt;上位計画等のまとめ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居住人口は、南部地域が総人口の83%、北部地域が17%と偏りがあり、地域公共交通による南部、北部地域の連携強化を図り、利便性の高い公共交通ネットワークの形成を目指している。【内灘町都市計画マスタープラン】</li> <li>・北部地域の白帆台地区は、近年造成された住宅地であり、県営・町営住宅の整備が進み、平成30年度に白帆台小学校が開校するなど、人口増加が顕著である。</li> <li>・内灘駅周辺において、〔一般車、バス、自転車の動線分離〕〔安全に往来できる駐輪・送迎スペースの確保〕〔単なる交通機能だけではなく、町民が駅で快適に集うことができる交流・賑わい機能の確保〕が計画されている。【内灘駅周辺整備事業基本構想】</li> <li>・高齢者の運転免許証自主返納を促進しており、高齢者が免許証返納後も安心して外出できる公共交通環境の整備が必要である。</li> <li>・若い世代においても公共交通の利便性に対する関心度が高く、将来的な定住を図るうえで、地域公共交通の充実が必要である。</li> </ul>

## V. 地域公共交通の基本理念・方針・目標

### 1. 基本理念と方針

#### (1) 基本理念

基本理念	地域公共交通で、豊かな生活を送りつづけることができる地域を目指す
------	----------------------------------

地域公共交通は、医療、福祉、商業、交通安全、教育、観光、まちづくり、地域コミュニティなど様々な分野に関係する重要な社会資本であり、適切な公共交通サービスを提供することによって、町民の生活の質は大きく向上するものと考える。

将来の人口減少・超高齢社会を踏まえ、利便性が高く持続可能な地域公共交通ネットワークを実現することにより、地域が活性化し、町民が豊かな生活を送りつづけることができるまちを目指す。

#### (2) 基本方針

基本理念を実現するため、下記の基本方針を定めます。

基本方針 1	多様な公共交通を総合的に活用した地域公共交通ネットワークの構築
--------	---------------------------------

- 路線バス、コミュニティバス、病院バス等、町内を運行している公共交通全般を資源と捉え、一体的に活用することで、利便性の高い地域公共交通ネットワークを構築する。

基本方針 2	内灘駅を拠点とした分かりやすく効率的なコミュニティバスの再編
--------	--------------------------------

- 内灘駅の交通機能と交流・賑わい機能の確保を目的とした内灘駅周辺整備事業基本構想の具現化に向けて、必要な整備等の可能性を検討する。
- 内灘駅や他の目的地への直達性と分かりやすさを考慮するとともに、利用状況に応じて車両を小型化するなど効率化を図りながら、持続可能なコミュニティバスに再編する。

基本方針 3	地域公共交通を利用し支える風土づくり
--------	--------------------

- 地域公共交通を維持していくためには、地域で支えていくことが必要不可欠であり、そのための町民や利用者に対する情報提供及び意識の醸成を行う。

## 2. 目標

基本方針の達成度を把握するため、以下の指標と目標値を設定する。

### 地域公共交通の利便性について【基本方針 1・2】

指標	現況値（令和元年度）	目標値（令和 7 年度）	評価年
路線バス（鶴ヶ丘住宅線）の 1 便当たりの利用者数	6.2 人/便	6.4 人/便※ 1	毎年
コミュニティバスの 1 便当たりの利用者数	8.1 人/便 (122,306 人/年)	8.3 人/便※ 1 (125,000 人/年)	毎年

※ 1：現況値に、将来推計人口 2020→2025 年減少率（△1.2%）、H30→R1 のコミュニティバス利用者増加率（3.7%）を乗じた。

### 内灘駅の拠点性について【基本方針 2】

指標	現況値（平成 30 年度）	目標値（令和 7 年度）	評価年
北陸鉄道浅野川線内灘駅の 1 日平均利用者数	2,746 人/日	2,700 人/日※ 2	毎年

※ 2：現況値に、将来推計人口 2020→2025 年減少率（△1.2%）、H29→H30 の浅野川線利用者増加率（0.1%）を乗じた。

### 町民の豊かな毎日について【基本方針 1】

指標	現況値 (令和元年度)	目標値(令和 7 年度)	評価年
ほのぼの湯、買い物施設等での コミュニティバス年間利用者 (乗車)数	コンフォモール内灘 バス停	14,980 人/年	毎年
	ほのぼの湯バス停	11,957 人/年	
	大根布 1 丁目バス停	4,231 人/年	
	向陽台 1 丁目バス停	1,471 人/年	

### 持続可能性について【基本方針 2】

指標	現況値（令和元年度）	目標値（令和 7 年度）	評価年
コミュニティバスの収支率	20.4%	現状より回復	毎年
コミュニティバスの国補助金・町委託料等	42,467,107 円	現状より回復	毎年

### 地域公共交通への理解について【基本方針 3】

指標	現況値（令和元年度）	目標値（令和 7 年度）	評価年
公共交通利用相談会の開催	0 回	全シニアクラブを対象に実施	毎年

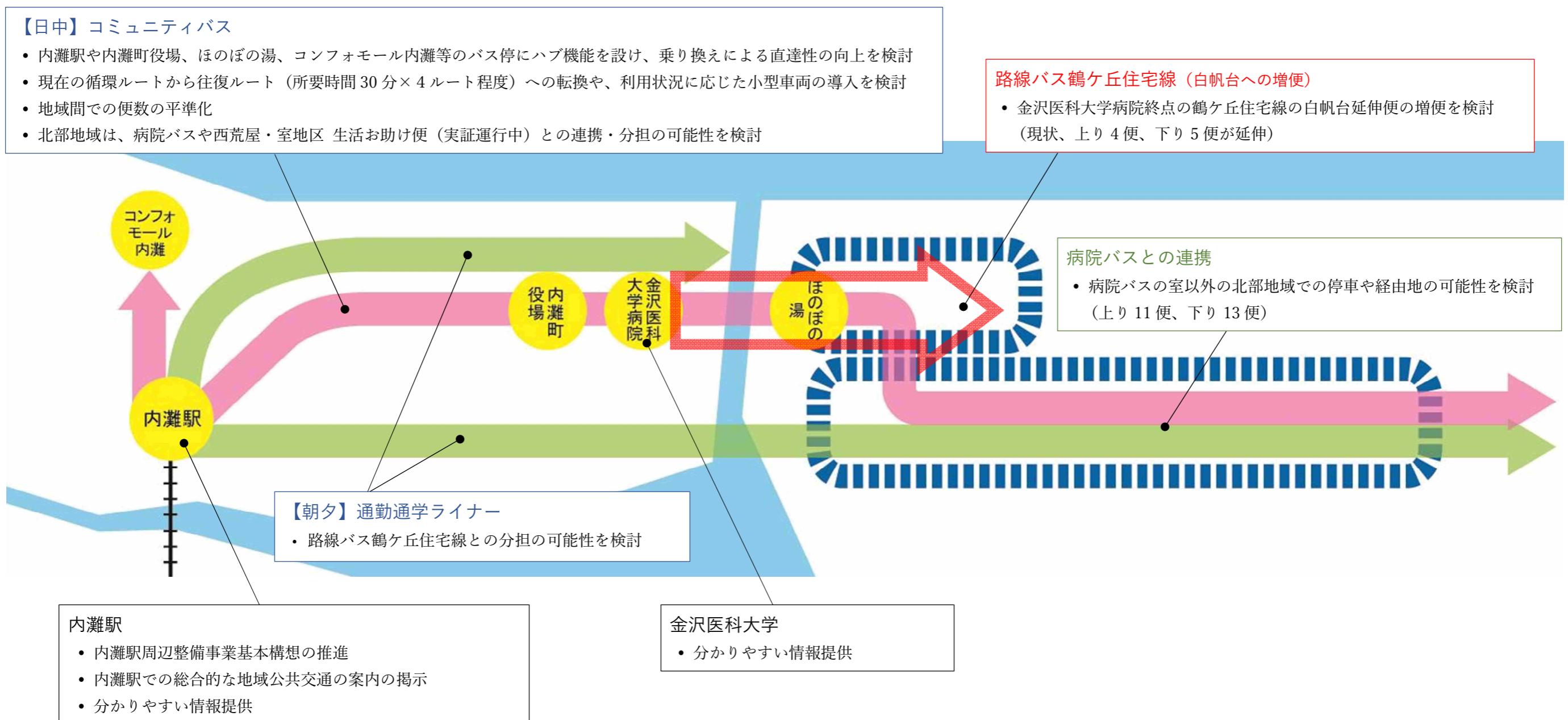
## VII. 基本方針達成のための取り組み施策と事業

・基本方針達成のための取り組み施策、事業、実施主体及びスケジュールを以下に示す。

基本方針	取り組み施策	事業	実施主体	実施スケジュール				
				R3	R4	R5	R6	R7
【基本方針 1】 多様な公共交通を総合的に活用した地域公共交通ネットワークの構築	1-1. 路線バスとコミュニティバスの共通運賃導入	① 共通バス・定期代差額補助等の検討	北鉄金沢バス(株)・内灘町	→	調整			
	1-2. 路線バス鶴ヶ丘住宅線の延伸	① 路線バス鶴ヶ丘住宅線の白帆台地区延伸の検討	北鉄金沢バス(株)・内灘町	→				
	1-3. 民間の送迎バス等の活用	① 病院バス等の北部地域住民の利用の検討	金沢医科大学病院等・内灘町	→				
【基本方針 2】 内灘駅を拠点とした分かりやすく効率的なコミュニティバスの再編	2-1. 内灘駅周辺整備の推進	① 内灘駅周辺整備事業基本構想の推進	北陸鉄道(株)・内灘町	→				
		② 内灘駅での総合的な地域公共交通の案内の掲示	北陸鉄道(株)・北鉄金沢バス(株)・タクシー事業者・内灘町	→				
	2-2. コミュニティバスの利便性向上と効率化	① コミュニティバスの改編	内灘町	→	検討・準備	運行		
		② 運転手における接遇能力の向上	コミュニティバス運行事業者・内灘町	→				
		③ 乗降者数の記録	コミュニティバス運行事業者・内灘町	→				
【基本方針 3】 地域公共交通を利用し支える風土をつくる	3-1. 公共交通利用のための意識醸成	① 高齢者や各種団体等を対象とした意識啓発と利用促進の実施	シニアクラブ・女性協議会・内灘町	→				
		② 地域公共交通の利用状況の提示	内灘町	→				
	3-2. 分かりやすい情報提供	① 町内全体での統一した情報提供	北陸鉄道(株)・北鉄金沢バス(株)・タクシー事業者・内灘町	→				
		② 分かりやすい時刻表等の作成と配布	北陸鉄道(株)・北鉄金沢バス(株)・内灘町	→	検討・作成	配布		
		③ 分かりやすいバス停表記	北陸鉄道(株)・北鉄金沢バス(株)・内灘町	→	検討・準備	設置		
		④ 主要施設での分かりやすい情報提供	北陸鉄道(株)・北鉄金沢バス(株)・金沢医科大学病院・内灘町	→				

<取り組み施策のイメージ図>

コミュニティバス全体	路線バスとコミュニティバスの共通運賃導入	分かりやすい情報提供
<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、日中便と朝夕の通勤通学便の2つの役割での運行を検討</li> <li>ポンチョ（現在3車両）の減車や、小型車両の導入を検討</li> <li>利用が少ないバス停の移設や統廃合を検討</li> <li>分かりやすく利用しやすいバス停名を検討</li> <li>運転手マナー講習の実施</li> <li>運転手による乗降者数の記録</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>共通バス・定期代差額補助等の検討</li> </ul> <p>公共交通利用のための意識醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者を対象とした意識啓発と利用促進の実施</li> <li>地域公共交通の利用状況の提示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内全体での統一した情報提供</li> <li>分かりやすい時刻表等の作成と配布</li> <li>分かりやすいバス停表記</li> </ul>



## VII. 取り組み施策の概要

### 基本方針 1 多様な公共交通を総合的に活用した地域公共交通ネットワークの構築

#### 1-1. 路線バスとコミュニティバスの共通運賃導入

事業	① 共通バス・定期代差額補助等の検討
実施主体	北鉄金沢バス(株)・内灘町

##### <現況>

- 路線バス（対距離制運賃）とコミュニティバス（100円均一）は、同一区間であっても運賃が異なり、路線バスとより低廉なコミュニティバスが競合している状況である。

##### <施策内容>

- 路線バスとコミュニティバスを分担させることによる路線バスの利用促進とコミュニティバスの効率化の実現に向け、運賃差額による利用者の費用負担増を抑制するため、両バスの共通バスの販売や定期代の差額補助制度等の実現可能性を検討する。

##### <参考>

- 北陸鉄道株式会社では、北陸鉄道浅野川線を利用する観光客を対象とし、路線バスとコミュニティバスの両方を利用できるクーポンを販売している。

内灘町：金沢ローカル線 海＆温泉の旅 内灘まち歩きクーポン <対象となる公共交通：北陸鉄道浅野川線・民間路線バス（北鉄金沢バス）・コミュニティバス> おとな 1,200円、子どもの設定なし、北鉄金沢駅で販売。 鉄道（浅野川線）・路線バス（鶴ヶ丘住宅線）・コミュニティバスが乗り放題。また、指定店舗で使えるお買い物券（300円分）と施設割引（①内灘町歴史民俗資料館「風と砂の館」入場料無料、②展望温泉「ほのぼの湯」入館料無料、③内灘駅前レンタサイクル利用料100円割引）の特典付き
--

- 小松市では、路線バスと市営バスの共通バスを販売している。

小松市：らく賃パスポート <対象となる公共交通：民間路線バス（小松バス）・市営バス> 65歳以上の方、障がいのある方、中学生、高校生、大学生を対象に販売している路線バスのフリー乗車券。パスポート提示で市内区間の対象路線が乗り放題。 販売箇所は、病院、保育所、公民館等市内 20か所以上。 料金例：65歳以上の高齢者・・・1ヶ月 2,000円 中学生・高校生・大学生・・・1ヶ月 3,000円
--

図表 金沢ローカル線 海＆温泉の旅 内灘まち歩きクーポンちらし



図表 らく賃パスポートちらし

**お得で便利！ 市内路線バスが乗り放題！**

**らく賃パスポート** 3/26(木)  
販売開始！  
<一般>

利用は簡単！バスを降りるときにカードを見せるだけ！  
市内の出かけ・通学には便利な「らく賃パスポート」  
で路線バスをご利用ください  
※佐野線、EVバス、市外区間ではご利用いただけません

**パスポートの利用期間**  
2020年4月1日(水)～2021年3月31日(水)

**パスポートを購入できる方・料金**

区分	購入できる方	料金	購入時に必要なもの	
障がいのある方	小松市に住民登録がある65歳以上の方	1ヶ月：2,000円 2ヶ月：4,000円 3ヶ月：6,000円 4ヶ月：8,000円 <b>新規</b> 5ヶ月：8,800円 <b>新規</b> 6ヶ月：8,800円	健康保険証 個人番号カードなど	
	小松市に住民登録があり、下記のいずれかの交付を受けている方 ・身体障害者手帳 ・精神障害者保健福祉手帳 ・精神障害者保健福祉手帳 ・運転免許証自主返納支援制度適用証明		左記手帳等のうち いずれかお持ちのもの	
	中学生	小松市に住民登録がある中学生 もしくは 小松市内の中学に通学する中学生	1ヶ月：3,000円 2ヶ月：6,000円 3ヶ月：9,000円 4ヶ月：12,000円 <b>新規</b> 5ヶ月：14,000円 <b>新規</b> 6ヶ月：14,000円 <b>冬季特割</b> ：8,000円	在学証明書 ※バスポート購入前に 通学している中学校か ら在学証明書を発行して もらってください。
		小松市に住民登録がある高校生 もしくは 小松市内の高校に通学する高校生		
		小松市に住民登録がある大学生 もしくは 小松市内の大学に通学している学生		
	大学生			学生証 ※新入生の方 学生証発行前の購入時 には学校からの通知書類をお持ちください

\*利用開始日の1ヶ月前より購入できます  
※大学生の区分には専修学校、小学校・中学校以外の国公立学校も含みます  
市内対象学校：公立小松大学、小松准看護学院、石川県立小松産業技術専門校  
※中学生・高校生・大学生の「冬季特割」は利用期間が12/1～2/28に固定された割引バスポートです  
※バスポートの販売場所は裏面をご確認ください

**【お問い合わせ先】** こまつもしもしセンター 0761-20-0404

## 1-2. 路線バス鶴ヶ丘住宅線の白帆台延伸

事業	① 路線バス鶴ヶ丘住宅線の白帆台地区延伸の検討
実施主体	北鉄金沢バス(株)・内灘町

### <現況>

- 内灘駅と金沢医科大学病院を結ぶ路線バス鶴ヶ丘住宅線は、上り下り各36便/日運行しており、うち朝と夕方の9便が白帆台地区まで延伸して運行している。

### <施策内容>

- 白帆台地区は近年人口増加が続いているため、高校生をはじめ通勤通学で公共交通を利用する住民が増加傾向にあるため、路線バス鶴ヶ丘住宅線の白帆台地区延伸便を増便することによる白帆台住民の移動手段の確保の可能性を検討する。

図表 内灘町の公共交通網



図表 町内と白帆台地区の人口の推移と増減率

	平成 21 年	平成 26 年	令和元年	増減率 (H21→R1)
町内	26,749 人	26,911 人	26,459 人	99%
白帆台地区	760 人	1,852 人	2,454 人	323%

### 1-3. 民間の送迎バス等の活用

事業	① 病院バス等の北部地域住民の利用の検討
実施主体	金沢医科大学病院等・内灘町

#### <現況>

- ・病院バスは、1日 25 便運行しているものの、町内は室の停留所 1箇所を除き通過している。
- ・1便あたりの平均利用者数は最も多い曜日で約 7 人であり、座席に余剰がある。

#### <施策内容>

- ・病院バスの室以外の北部地域での停車や経由地の可能性を検討する。

#### <参考>平日の西荒屋小学校前バス停に停車または通過するバス路線と時刻

路線名	西荒屋小学校前 バス停	路線名	西荒屋小学校前 バス停
通勤・通学室ルート	6:18	内灘線（宇野気方面）	7:23
内灘線	6:43	病院バス（宝達駅方面）	7:40 頃通過
通勤・通学室ルート	7:05	病院バス（津幡駅方面）	9:10 頃通過
通勤・通学室ルート	7:28	病院バス（宝達駅方面）	9:20 頃通過
通勤・通学室ルート	7:51	全町ルート	9:41
内灘線	8:03	病院バス（津幡駅方面）	10:20 頃通過
病院バス（津幡から）	8:35 頃通過	生活お助け便	11:04
病院バス（宝達から）	8:45 頃通過	病院バス（宝達駅方面）	11:30 頃通過
生活お助け便	9:16	全町ルート	11:31
病院バス（津幡から）	9:50 頃通過	病院バス（津幡駅方面）	11:50 頃通過
全町ルート	9:54	病院バス（宝達駅方面）	12:35 頃通過
病院バス（宝達から）	10:15 頃通過	病院バス（津幡駅方面）	13:10 頃通過
病院バス（津幡から）	10:55 頃通過	全町ルート	13:21
全町ルート	11:44	病院バス（宝達駅方面）	13:35 頃通過
病院バス（津幡から）	12:25 頃通過	病院バス（津幡駅方面）	14:05 頃通過
病院バス（宝達から）	12:25 頃通過	病院バス（宝達駅方面）	14:35 頃通過
全町ルート	13:34	内灘線（宇野気方面）	14:52
病院バス（宝達から）	13:40 頃通過	全町ルート	15:11
病院バス（津幡から）	13:45 頃通過	病院バス（津幡駅方面）	15:20 頃通過
病院バス（宝達から）	14:30 頃通過	病院バス（宝達駅方面）	15:35 頃通過
病院バス（津幡から）	14:40 頃通過	病院バス（津幡駅方面）	16:10 頃通過
全町ルート	15:24	全町ルート	17:01
内灘線	15:48	内灘線（宇野気方面）	17:01 頃通過
全町ルート	17:14	内灘線（宇野気方面）	18:41 頃通過
内灘線	17:53	通勤・通学室ルート	18:46

## 基本方針 2 内灘駅を拠点とした分かりやすく効率的なコミュニティバスの再編

### 2-1. 内灘駅周辺整備の推進

事業	① 内灘駅周辺整備事業基本構想の推進
実施主体	北陸鉄道(株)・内灘町

#### <現況>

- 内灘駅周辺整備事業基本構想（平成 30 年 11 月）では、内灘駅周辺において〔一般車、バス、自転車の動線分離〕〔安全に往来できる駐輪・送迎スペースの確保〕〔単なる交通機能だけではなく、町民が駅で快適に集うことができる交流・賑わい機能の確保〕が計画されている。

#### <施策内容>

- 内灘駅周辺整備事業基本構想の具現化に向け、関係機関との協議等を行いながら、実現性の高い計画内容の検討を進める。

事業	② 内灘駅での総合的な地域公共交通の案内の掲示
実施主体	北陸鉄道(株)・北鉄金沢バス(株)・タクシー事業者・内灘町

#### <現況>

- 内灘駅では、路線バス、コミュニティバス・タクシーが停車する。また、路線バス鶴ヶ丘住宅線は北陸鉄道浅野川線と接続している。

#### <施策内容>

- 乗継情報や路線図、時刻に合わせた出発案内等、利用者において分かりやすい情報提供を行う。

#### <参考> 岐阜県中津川市の例



中津川駅での時刻に合わせた出発案内

## 2-2. コミュニティバスの利便性向上と効率化

事業	① コミュニティバスの改編
実施主体	内灘町

### <現況>

- ルートの複雑さや、時間帯・場所による利用の偏り、運行委託料の増大による町財政の圧迫など、運行を持続させるうえで様々な問題を抱えている。



ルート名	一周の所要時間	
全町ルート	110分	
南部ルート	60分	
ひがしルート	45分	※1台の車両で、ひがしルートとにしルートを8の字で運行（合計86分）
にしルート	41分	

例：ほのぼの湯バス停に行く場合の所用時間

バス停名	ルート名	行き所要時間	帰り所要時間
大根布2丁目	南部ルート	12分	48分
	ひがし	38分	52分
千鳥台公民館	全町	28分	40分
	南部	32分	28分
	ひがし	29分	12分
鶴ヶ丘4丁目	全町	19分	48分
	南部	40分	20分
緑台2丁目	全町	37分	30分
	にし	25分	63分

通行するルート名	上り便数	下り便数	計
全町ルート + 南部ルート	14便	14便	28便
全町ルート + ひがしルート	11便	5便	16便
全町ルート + 南部ルート + ひがしルート	20便	14便	34便
全町ルート + 南部ルート + ひがしルート + にしルート	26便	14便	40便
全町ルート + にしルート	11便	5便	16便
全町ルート	5便	5便	10便
南部ルート	9便	9便	18便
にしルート	6便	—	6便
ひがしルート	6便	—	6便

<施策内容>

- ・町民の移動の利便性の向上を図るとともに、持続可能な地域公共交通の実現のため、下記の方向性で運行の効率化を令和3・4年度に検討する。

施策全体の方向性

- ・引き続き、主に高齢者をターゲットとする日中便と、主に学生をターゲットとする朝夕の通勤通学便の2つの役割での運行を検討する。
- ・人員が不足している運転手の負担を減らし、効率的な運行を行うため、ポンチョ（現在3車両）の減車や、小型車両の導入を検討する。
- ・路線バスや病院バス等、コミュニティバス以外の公共交通との連携・分担を推進する。
- ・利用が少ないバス停の移設や統廃合を検討する。
- ・路線バスと同様のバス停名や、近くの買い物施設等の名称をバス停名に付記するなど、分かりやすく利用しやすいバス停名を検討する。

日中便の方向性

- ・目的地への直達性とルートの分かりやすさの向上のため、現在の循環ルートから往復ルート（所要時間30分×4ルート程度）への転換や、利用状況に応じた小型車両の導入を検討する。
- ・現在、地域によって6~40便/日と便数に偏りがあるため、地域間での便数を平準化する。
- ・内灘駅、ほのぼの湯、内灘町役場、コンフォモール内灘等のバス停にハブ機能を設け、乗り換えによる直達性の向上を検討する。
- ・白帆台地区は、路線バス鶴ヶ丘住宅線との分担の可能性を検討する。
- ・北部地域は、病院バスや西荒屋・室地区 生活お助け便（実証運行中）との連携・分担の可能性を検討する。

朝夕の通勤通学便の方向性

- ・路線バス鶴ヶ丘住宅線との分担の可能性を検討する。
- ・利用状況に応じて小型車両の導入を検討する。

事業	② 運転手における接遇能力の向上
実施主体	コミュニティバス運行事業者

<現況>

- 運転手の言動に対する苦情がある。

<施策内容>

- 利用者が接する運転手の接遇能力は、地域公共交通においてダイヤやルートとともに重要な要素である。高齢者や障がい者等あらゆる利用者が安心して気持ちよく利用できる環境をつくるため、運転手に対して心のバリアフリー<sup>(※)</sup>を含めた接遇講習等を実施する。

※心のバリアフリー：高齢者、障害者等の困難を自らの問題として認識し、心のバリアを取り除き、その社会参加に積極的に協力すること

事業	③ 乗降者数の記録
実施主体	コミュニティバス運行事業者・内灘町

<現況>

- 現在、運転手が全便・バス停毎の乗車数のみ記録している。

<施策内容>

- 利用実態をより詳細に把握し、今後の施策検討や業務改善につなげるため、降車数についても記録する。

### 基本方針 3 地域公共交通を利用し支える風土づくり

#### 3-1. 公共交通利用のための意識醸成

事業	① 高齢者や各種団体等を対象とした意識啓発と利用促進の実施
実施主体	シニアクラブ・女性協議会・内灘町

##### <施策内容>

- 高齢者が多く集まる機会に、公共交通の説明を行うとともに、一人ひとりにあった便利なダイヤの作成（マイ時刻表作成会）や、公共交通に実際に乗ってもらう機会（乗り方教室）等を設ける。
- 運転免許証自主返納促進事業の中で、コミュニティバスの便利な使い方等の周知を行う。
- 町の広報紙等で、公共交通のPRや高齢者の運転リスク等について、継続的に周知を行う。
- 利用促進だけでなく公共交通を支える風土を醸成するため、各種団体等との連携施策を検討する。

事業	② 地域公共交通の利用状況の提示
実施主体	内灘町

##### <施策内容>

- 地域公共交通を維持していくためには地域の支えが必要不可欠であることを、町民一人ひとりに実感してもらえるよう、コミュニティバスの経営状況や利用状況を継続的に情報発信する。
- 「利用者〇人達成」記念品の配布を行うなど、コミュニティバスに関連したイベントを実施することで、町民に危機意識だけではなく、愛着や親しみを持ってもらい、マイバス意識を醸成する。

##### <参考> 野々市市の例



### 3-2. 分かりやすい情報提供

事業	① 町内全体での統一した情報提供
実施主体	北陸鉄道(株)・北鉄金沢バス(株)・タクシー事業者・内灘町

#### <現況>

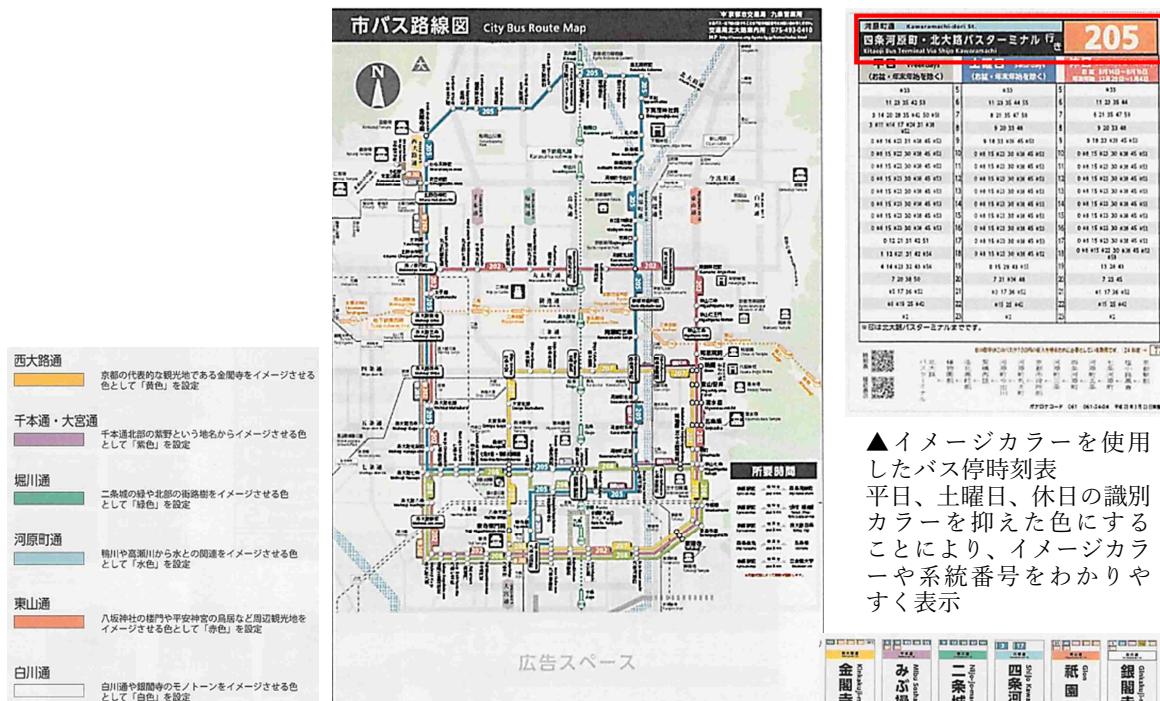
- 町内では、様々な公共交通が運行しており、それぞれが独自のルールで情報提供を行っているため統一感が無く、町民にとって分かりにくくい状況である。

#### <施策内容>

- 媒体（紙の時刻表、バス停案内、待合室での案内板等）によって提供すべき情報を整理し、統一したフォーマット（色・番号・文字の種類や大きさ、案内方法等）で作成することにより、提供する情報の見やすさ・分かりやすさの向上を図る。
- 高齢者や障がい者等あらゆる人にとって分かりやすく利用しやすい地域公共交通網を構築するため、提供する情報のユニバーサルデザイン化を推進する。

#### <参考> 京都府京都市の例

京都市市バス「わかりやすさ向上」のためのデザインマニュアルより



▲南北の幹線道路にイメージカラーを設定し、どの方向にバスが運行されるのかをわかりやすくする。

▲車内路線図  
どこを通るか、すっきりしていて見やすい



▲イメージカラーを使用したバス停  
伝えたい情報の強弱がデザインに反映されていて見やすい

事業	② 分かりやすい時刻表等の作成と配布
実施主体	北陸鉄道(株)、北陸金沢バス(株)、内灘町

<施策内容>

- 路線図、公共交通の便利な使い方、乗り換え案内等が整理された地域公共交通の総合時刻表を、「①町内全体での統一した情報提供」に準拠して作成し、配布する。

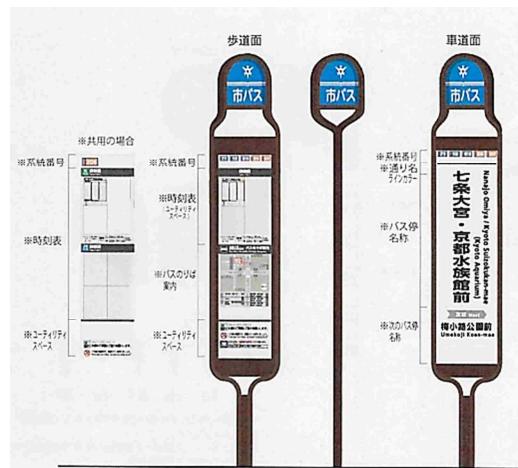
事業	③ 分かりやすいバス停表記
実施主体	北陸鉄道(株)・北陸金沢バス(株)・内灘町

<施策内容>

- コミュニティバスの再編に合わせ、「①町内全体での統一した情報提供」に準拠したバス停に仕様変更し、利用者にとって必要度の高い順に情報を整理して掲載するなど、利用者の目線に立った情報提供を行う。

<参考> 京都府京都市の例

京都市市バス「わかりやすさ向上」のためのデザインマニュアルより



▲バス停デザイン



▲バス停の路線図

事業	④ 主要施設での分かりやすい情報提供
実施主体	北陸鉄道(株)・北鉄金沢バス(株)・金沢医科大学病院・内灘町

<現況>

- 交通結節点である内灘駅や金沢医科大学病院において、それぞれの公共交通が別々に時刻表や路線図を表示しているため、情報が繁雑化して分かりにくい状況である。

<施策内容>

- 「①町内全体での統一した情報提供」に準拠した統一したフォーマットで、異なる公共交通との乗り換え案内等の複合的な案内板を作成・設置することで、繁雑化した情報の集約を図る。



金沢医科大学病院の待合室の案内

統一された  
分かりやすい  
情報案内



内灘駅での案内

## VIII. 計画の推進体制と進捗管理

本計画は、本町が目指す公共交通施策の基本方針を示したものであり、今後、この基本方針に即して各施策・事業の実施に向けた「方法・役割分担・予算化」等について具体的な検討を進める。また、公共交通施策の実施は、他分野の施策と一緒に組むことで効果を発揮するものもあり、庁内関係課のみならず、国や県並びに周辺市町、公共交通事業者等と緊密に連携しながら、将来のまちづくりを見据えた取組を展開する。住民・地域と行政が協働して施策を推進するという観点に立ち、地域住民や町会等からの支援や協力を得て、持続可能な公共交通網の形成を目指す。

事業内容については、計画に基づく事業の実施状況、目標指標の達成状況を定期的に確認・評価・検証を行い、改善や見直しを図るPDCAサイクルに基づき進捗を管理する。また、毎年の内灘町地域公共交通協議会によって進捗状況や効果を定量的・客観的に評価し、必要に応じて見直しを行っていくものとする。

表 年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
協議会			①							②		
実施事項	前年度の検証				今年度事業計画へ反映				次年度予算要求	今年度事業計画中間評価		
					今年度事業計画実施							

昨年度評価・確保維持改善計画  
改編案検討・今年度評価

← →

表 毎年収集する利用実績など

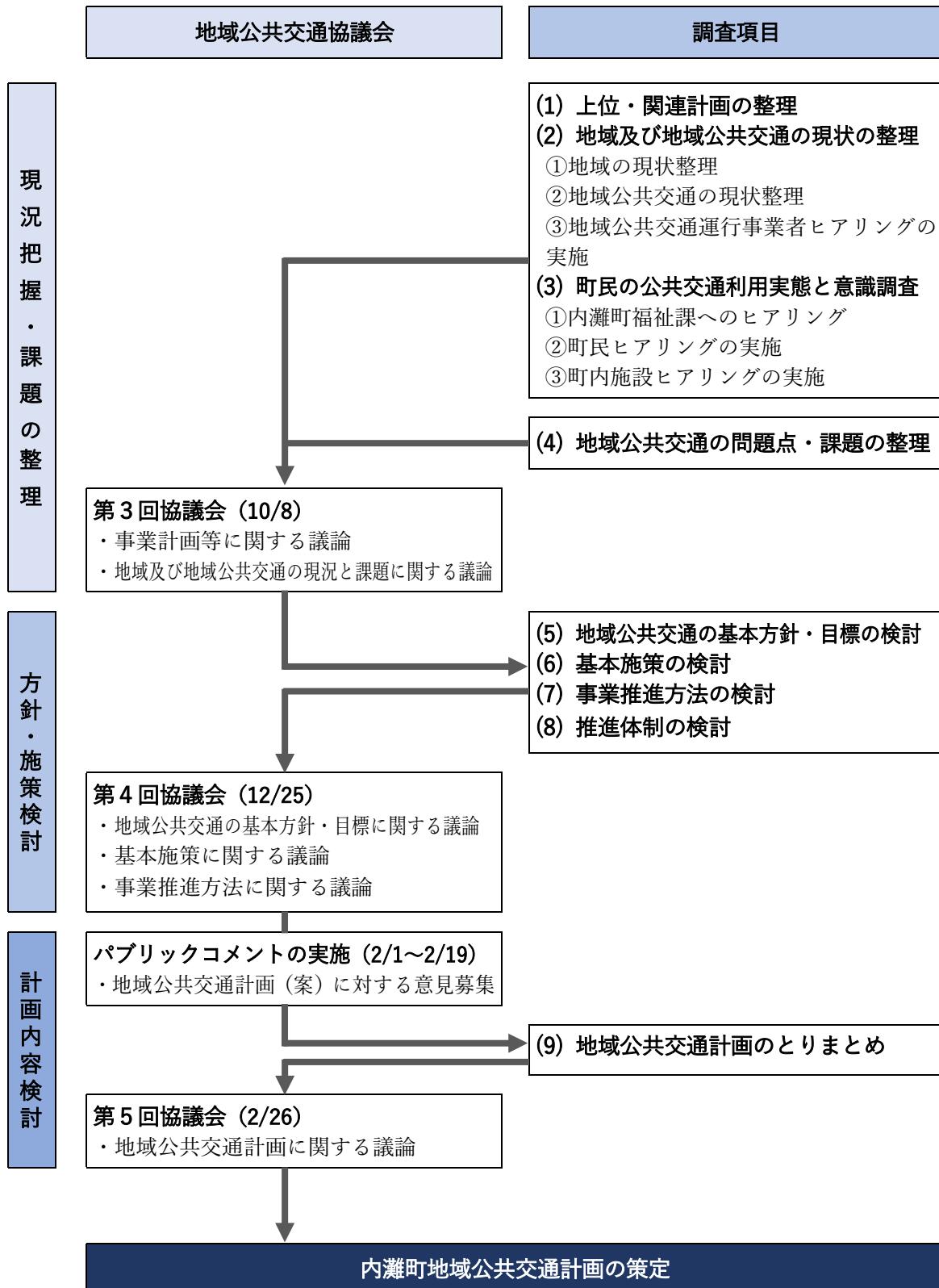
分類	収集データ	実施主体
北陸鉄道	内灘駅利用者数	北陸鉄道（株）
	補助金額	内灘町
路線バス	路線バス（鶴ヶ丘住宅線）利用者数	北鉄金沢バス（株）
コミュニティバス	バス停別乗降車数	コミュニティバス運行事業者
	収支状況	内灘町
	回数券、定期券の販売数	内灘町
ほのぼの湯、商業施設利用者	該当コミュニティバスのバス停利用者数	コミュニティバス運行事業者
高齢者	高齢者運転免許証自主返納者数	津幡警察署
	高齢者運転免許証自主返納支援件数	内灘町

表 収集する意見など

分類	収集データ	実施主体
利用者の意見	町民の意見	内灘町
運行事業者の意見	利用状況・運行上の課題や改善点	北陸鉄道（株） 北鉄金沢バス（株） コミュニティバス運行事業者 内灘町

## 参考資料

### 1. 策定経緯



※第1回協議会は規約の変更、第2回協議会は計画策定趣旨の説明を行った（記載省略）

## 2. 内灘町地域公共交通協議会委員名簿

所 属	職 名	氏 名
内灘町	副町長	(空席)
金沢大学 理工研究域 環境デザイン学系	教授	中山 晶一朗
国土交通省 北陸信越運輸局	交通企画課長	佐々木 凜太郎
国土交通省 北陸信越運輸局 石川運輸支局	首席運輸企画専門官	木村 幸典
石川県企画振興部 新幹線・交通対策監室	交通政策課長補佐	福野 陽子
石川県津幡警察署	交通課長	宮下 真希
石川県津幡土木事務所	維持管理課長	松代 則靖
内灘町（道路管理者）	都市整備部長	錢丸 弘樹
北鉄金沢バス株式会社	取締役支配人	田中 隆志
北陸鉄道株式会社	鉄道部長	河崎 浩二
日本海観光バス株式会社	内灘営業所長	能澤 哲男
石川県私鉄バス労働組合協議会	議長	窪田 正尚
株式会社大学タクシー	取締役支配人	中田 清克
学校法人金沢医科大学	常務理事	山下 和夫
内灘町商工会	女性部代表	松川 祐子
内灘町町会区長会	副会長	坪内 健一
内灘町女性協議会	会長	水野 千賀
町民代表		大地 美子
町民代表		田村 ちえ子

## 内灘町地域公共交通計画

策 定 令和3年3月  
発 行 内灘町  
編 集 都市整備部企画課  
〒920-0292 石川県河北郡内灘町字大学1丁目2番地1  
TEL 076-286-1111  
FAX 076-286-0617  
URL <http://www.town.uchinada.lg.jp>